NTTドコモビジネス株式会社
Splashtop Business Lite

ユーザー マニュアル

V3.9



2026年11月11日

スプラッシュトップ株式会社

目次

I. マニュアルについて 1
II. クイックスタートガイド 1
1. Splashtop アカウント作成とプレミアムコード適用 1
2. 接続されるコンピュータ(ストリーマー)の設定 1
3. 接続する iPad の設定 1
4. リモート接続開始 1
III. 名称説明と Splashtop Business Lite 利用条件 2
1. 名称説明 2
2. 接続されるコンピュータのインストール条件について 2
3. Splashtop Business Lite アプリの使用条件について 2
4. Splashtop Business Lite 設定手順 3
5. Splashtop アカウント作成 3
6. Splashtop Business Lite プレミアムコードを認証する 7
7. プレミアムコードの適用確認方法 9
8. ストリーマーの設定 11
9. クライアントの設定 13
10. デバイス認証 15
IV. リモート接続手順と切断 18
1. リモート接続 18
2. リモート接続の切断方法 20
V. クライアントソフトの項目説明 21
1. クライアント ソフトの画面説明 21
2. 接続用ソフトの設定項目 25
3. クライアントソフトの接続中の画面説明 30
4. Configurable Shortcut について 37
5. Whiteboard について 41
VI. 接続されるコンピュータ（ストリーマー）の項目説明 45
1. 状態 46
2. 設定 47
3. セキュリティ 49
4. 詳細 53
5. 情報 57
VII. 管理コンソール 58
1. ブラウザ認証 58
2. 管理コンソール各メニューの機能について 64
3. 管理コンソール その他設定について 65

VIII. ２段階認証について 67
1. 2 段階認証の設定方法 68
2. 2 段階認証を使ったログイン 68
IX. Splashtop アカウント/パスワードの変更方法 71
1. Splashtop アカウントパスワードの変更方法 71
2. Splashtop アカウント（ログイン用メールアドレス）を変更したい場合 71
X. その他 72
1. 接続ソフトの削除方法 72
2. ストリーマーとクライアントの再ログイン手順 77
3. アカウントの解約 81
4. リモートウェイク機能について 82
5. 社内のネットワーク設定について 83
6. ストリーマーバージョンを 2.X.X.X からバージョンアップ時の注意点 84
7. 画面非表示機能（ブランクスクリーン）ご利用時の注意事項 85
XI. Q&A 86
1. Splashtop アカウントのパスワードを忘れた 86
2. プレミアムコードのアクティベーションが行われているか知りたい 91
3. iPad からコンピュータに接続すると、コンピュータのユーザー名とパスワードが求められる。92
4. iPad からログインすると、「ログインに失敗しました」と表示される。 92
5. リモートコンピュータのバージョンアップをしてから画面非表示機能が使えなくなった。 92
6. コンピュータを変更したため再設定したい。 92
7. iPad からログインすると AnyWhere　AccrssPack の 広告表示がある。 92
8. コンピュータと iPad が異なるネットワークにあるとき、接続ができない。 92
9. iPad とコンピュータでログインは可能だが、リモート接続できない。 92
10. 退職者が利用していたアカウントの使用者を変更したい。 92
11. 接続履歴の確認はできますか。 93
12. iPhone での接続は可能か。 93
13. iPad を機種変更したため、新しい iPad での利用方法確認 93
14. 接続時画質が悪い。画質を良くする方法はありますか。 93
15. リモート接続中の iPad の画面下部が黒くなってしまう。 93
16. リモート接続中の iPad 画面の向きの変更ができない。 93
17. Whiteboard と Configurable Shortcut が使用できない。 94
18. リモート接続中のコンピュータの画面の両端が黒く表示される。 94
19. Splashtop リレーサーバーの IP アドレスが知りたい。 94
20. サウンドの設定方法が知りたい。 95

XII. 困ったときは 96
1. リモート接続ができない場合 97
2. Splashtop システムステータス確認方法 102
3. リモート接続が急に切れた場合 103
4. my.splashtop.com にログインできなくなってしまった 104
XIII. Splashtop Business Lite User Manual 変更箇所 105

ドコモ ビジネスプラス ・コンシェルジュデスク

0120-688-360

平日午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分

（土・日・祝日・年末年始を除く）

I. マニュアルについて

このマニュアルは実際に製品の検証を行い、その内容に基づいて作成しています。
本マニュアルに記載されている内容は、製品のアップデートなどにより実際の内容と異なって記載されている場合があります。
また、マニュアルの内容は、予告なしに変更される場合があります。

II. クイックスタートガイド

Splashtop Business Lite は、以下の 3 ステップで設定が可能です。

1. Splashtop アカウント作成とプレミアムコード適用

①https://my.splashtop.com/から Splashtop アカウントを作成します。
詳細は、「Splashtop アカウント作成」をご確認ください。

② 管理コンソール（my.splashtop.com）からプレミアムコードを有効化してください。
画面右上のアカウントアイコン→「お支払い」の順にクリックし、「プレミアムコード」にプレミアムコードを入力して「使う」をクリックしてください。

2. 接続されるコンピュータ（ストリーマー）の設定

①https://www.splashtop.co.jp/download/にアクセスし、「Business Lite」を選択します。
コンピュータの種類（Windows or Mac）に応じたストリーマー をダウンロードしてください。
②1で作成した Splashtop アカウントで、ストリーマー にログインしてください。

3. 接続する iPad の設定



① Splashtop Business Lite アプリをインストールします。
iPad の App store から【**Splashtop Business Lite**】で
検索しダウンロードしてください。

② 先ほど作成したアカウントとパスワードでログインしてください。
③ デバイス認証を行ってください。
初めてログインすると、デバイス認証要求メールが Splashtop アカウントに送信されます。
メール本文内の「このデバイスを認証するには、下記リンクをクリックしてください。」をクリックしてデバイス認証を完了させてください

4. リモート接続開始

再度ログインすると、iPad からコンピュータへのリモート接続が開始されます。

III. 名称説明と Splashtop Business Lite 利用条件

1. 名称説明

- ストリーマー(ストリーマー)
  モバイルデバイスから接続し操作されるコンピュータ、またはそのコンピュータにインストールされる Splashtop のソフトウェアをストリーマー(ストリーマー)といいます。
- クライアント(クライアント)
  ストリーマーから配信された画像を受信し、リモートで操作する iPad をクライアント(クライアント)と いいます。Splashtop Business Lite は、iPad 専用ソフトです。
  クライアント にインストールされた Splashtop Business Lite を、クライアントアプリといいます。

2. 接続されるコンピュータのインストール条件について

コンピュータ側には、ストリーマーをインストールする必要があります。
ストリーマーのインストール条件は、以下になります。

	Windows		Mac	
	最小スペック	推奨スペック	最小スペック	推奨スペック
CPU	1.6GHz dual-core	Intel i7	1.6GHz dual-core	Intel i7 以降
メモリー	1GB	4GB	1GB	8GB
グラフィック	GPU	NVidia	特になし	特になし
解像度	1024x600	1024x600	特になし	特になし
OS	Windows 8	Windows 11	Mac OS 10.7 以降	Mac OS 10.7 以降

3. Splashtop Business Lite アプリの使用条件について

クライアントアプリの使用条件については、iOS16.0 以降の iPad を動作対象とします。

4. Splashtop　Business Lite 設定手順

Splashtop Business Lite は、iPad で外出先から会社のコンピュータにリモートアクセスできるサービスです。
Splashtop を利用するために、インターネット接続できるコンピュータやスマホ、モバイルデバイスなどから Splashtop アカウントを作成し、ストリーマーとクライアントアプリにログインする 必要があります。

説明動画：https://youtu.be/aolF2oW6gqk

5. Splashtop アカウント作成

①my.splashtop.com/ にアクセスし、「Splashtop アカウントを作成する」をクリックします。
※ここでのパスワードは、メールのパスワードではなく新たな別のパスワードです。
Splashtop アカウント（メールアドレス）とパスワードの組み合わせは、Splashtop を利用する時に使用しますので、忘れないように覚えておいてください。



② 希望の Splashtop アカウントとパスワード、あなたの名前を入力し「私はロボットではありません」にチェックを入れ、「作成」をクリックしてください。

パスワードルールについては、以下の通りです。

- 8 文字以上 64 文字以内
- 1 文字以上の大文字、小文字、数字を含める
- 一般的によく使われる文字を使用しない
  （日付、連続した数字、パスワードに使われそうな単語など）



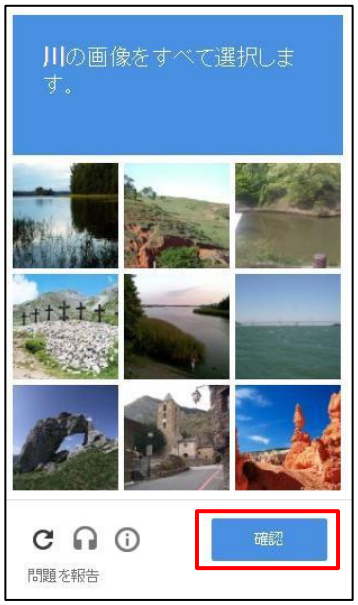
③ Splashtop アカウント作成に成功すると、下記の画面が表示されます。
作成したアカウントが正しいことをご確認ください。

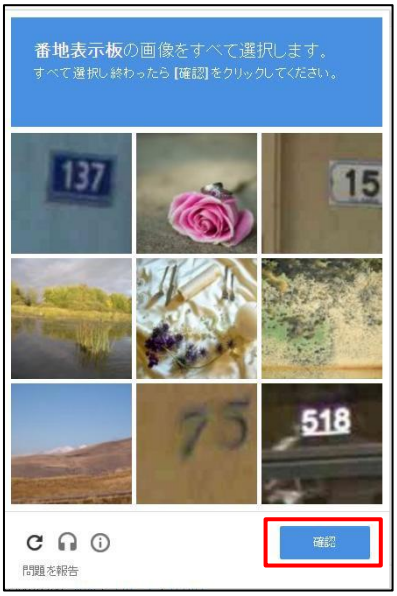


- **画像認証画面**

  パスワードを2回入力し、「私はロボットではありません」にチェックを入れた際、下図のような画像認証画面が表示される場合があります。

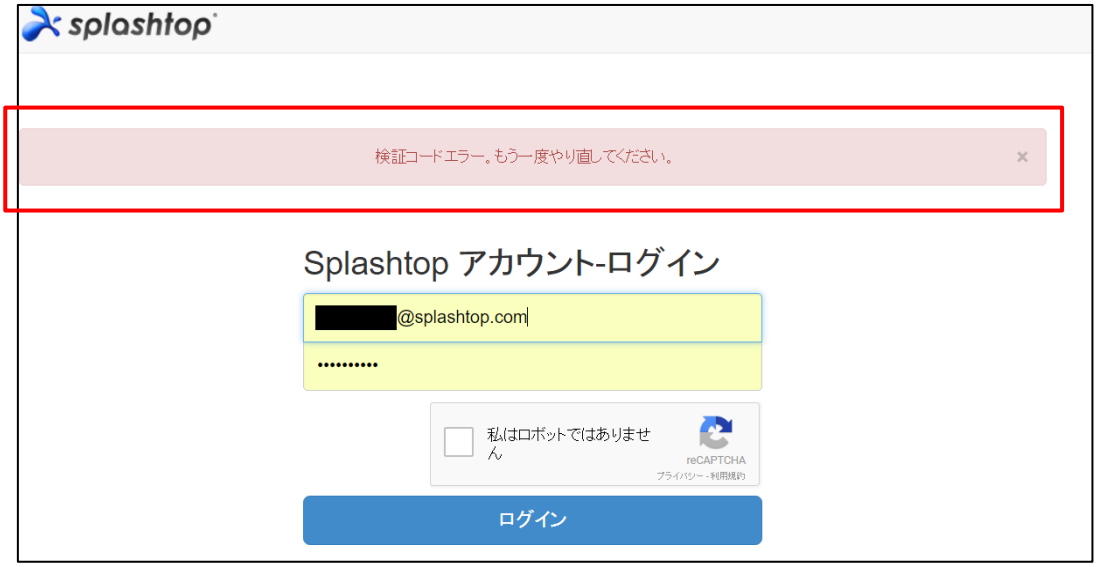
  表示された設問に従って適切な画像を選択し、「確認」をクリックしてください。





- **検証コードエラー画面**

  チェックを入れる前に「作成」をクリックすると検証コードエラーとなりますので、必ずチェックを入れてから「作成」をクリックしてください。



④ 間違えてアカウントを作成してしまった場合や下記の画面が表示された場合は、
「アカウントを変更」してください。



⑤ 下記の設定完了メールが、正しく受信されているかをご確認ください。
メールが表示されない場合は、迷惑メールフォルダに入っている可能性もありますので、あわせてご確認ください。
（no-reply@my-mail.splashtop.com からの電子メールを許可してください）
メール受信が確認できない場合は、アカウントの作成が正しくされていない可能性がありますので、「アカウントの作成」から再登録してください。



6. Splashtop Business　Lite プレミアムコードを認証する

① 管理コンソール https://my.splashtop.com/ にアクセスしてアカウント、パスワードを入力してください。



②画面右上のアカウントアイコン→「お支払い」の順にクリックしてください。



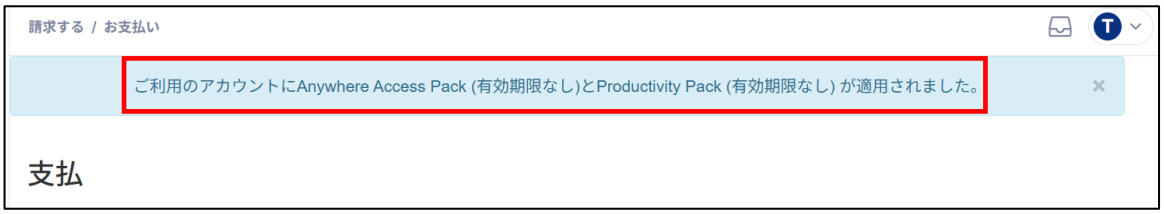
③「プレミアムコード」に管理者から通知された Splashtop Business Lite プレミアムコードを入力し、「使う」をクリックしてください。



④ 最終確認画面の後、「使う」をクリックしてください。



⑤ プレミアムコードが適用されると、画面上部に適用完了のメッセージが表示されます。



Splashtop アカウント作成と、ライセンス認証の手続きは完了です。

7. プレミアムコードの適用確認方法

こちらの項目では、アカウントにプレミアムコードが適用されたか確認する方法をご案内します。

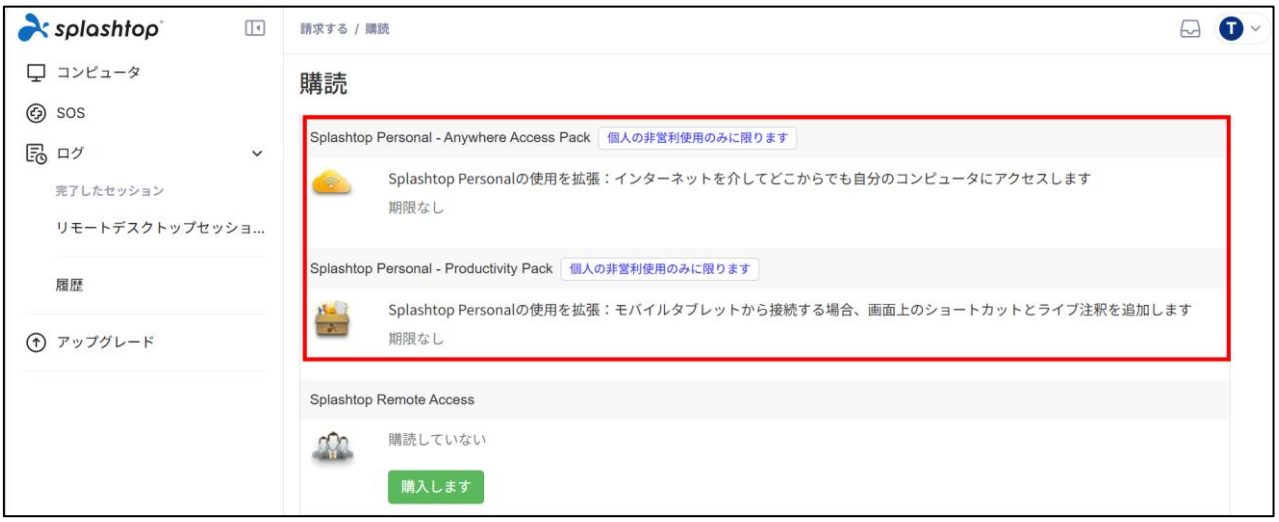
① 管理コンソール「https://my.splashtop.com/ 」にログインします。



② 画面右上のアカウントアイコン ⇒「購読」の順にクリックします。



③ プレミアムコードが正常に適用されている場合には、下図のように【期限なし】と、表示されているか、または【空白】となっております。
【購読していない】となっている場合は、プレミアムコード未入力、または正常に適用されておりません。管理者からプレミアムコードを入手し、「6.Splashtop Business　Lite　プレミアムコードを認証する」から再設定をしてください。



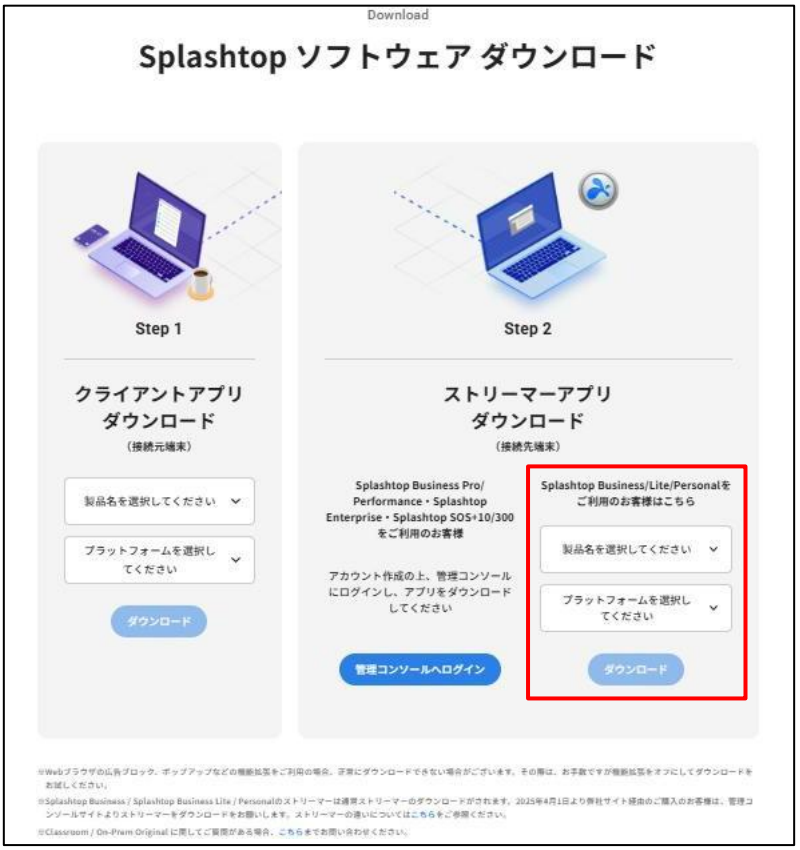
8. ストリーマーの設定

接続されるコンピュータには、「Splashtop ストリーマー」をインストールする必要があります。
次の手順で、接続するコンピュータの設定を行ってください。

① Splashtop ストリーマー のダウンロード・インストール
「https://www.splashtop.co.jp/」にアクセスし、「アプリダウンロード」をクリックしてください。

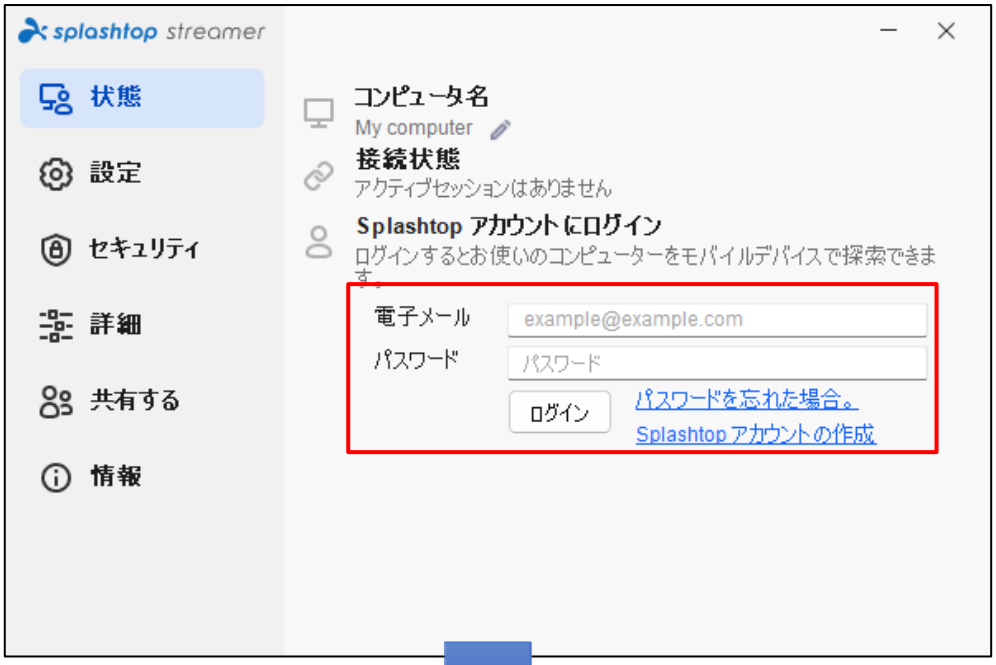


② 製品は「Business Lite」を選択し、使用するプラットフォーム（接続先コンピュータの OS）を選択して、「ダウンロード」をクリックしてください。ダウンロードが開始されます。



③ ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、インストールを実行してください。

④ インストール完了後、Splashtop ストリーマーが起動します。
作成したSplashtop アカウントを入力後に、「ログイン」をクリックしてください。
これで、接続されるコンピュータの設定は完了です。





9. クライアントの設定

iPad で接続ソフトをダウンロードして、Splashtop アカウントでログインします。

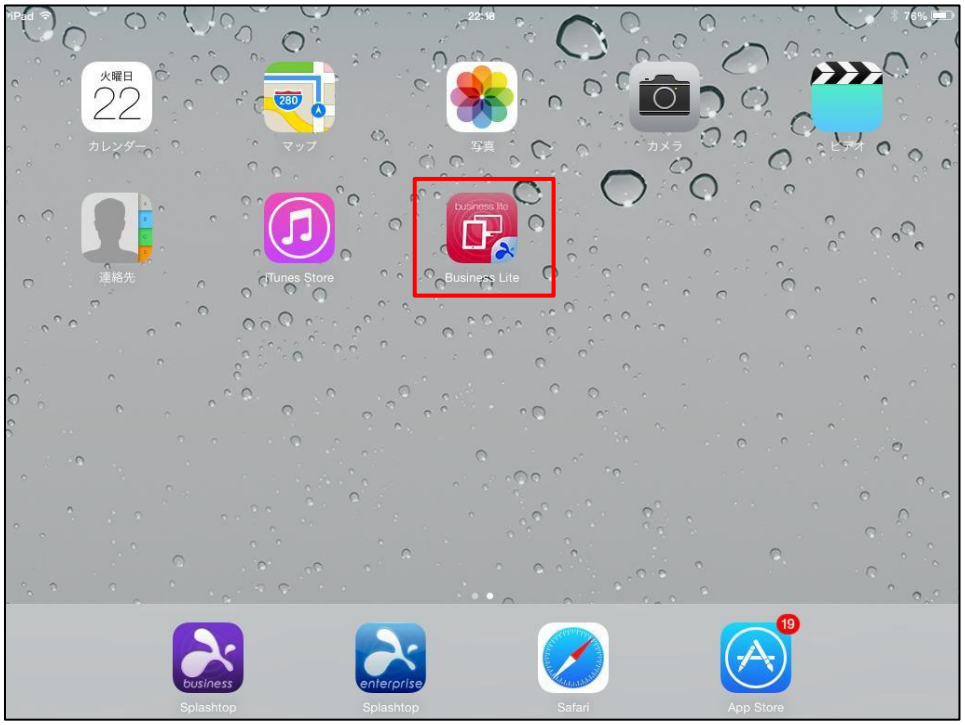
① 接続用ソフトのダウンロード・インストール

iPad の「App Store」でキーワード「Business lite」で検索を行ってください。

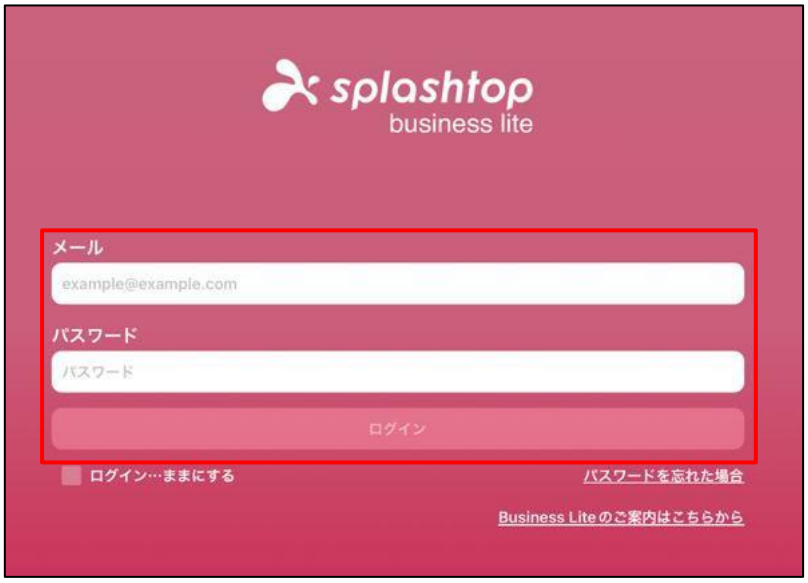
接続用ソフト「Business lite」をインストールしてください。アイコンは、以下になります。



② 「Business Lite」をタップして、接続用ソフト起動します。



③ Splashtop アカウント、パスワードを入力してログインします。



④ 初めてログインするデバイスでは、「デバイス認証設定」が必要になります。
次の項目では、「デバイス認証」についてご説明いたします。



10. デバイス認証

※2016 年 6 月 24 日以降、初めてログインする iPad の認証が必要になります。
デバイス認証手順を無効化することはできません。

Splashtop Business Lite では、セキュリティを強化するため Splashtop アカウントでログインするすべての iPad を電子メールで認証する必要があります。

初めて新しい iPad でログインすると、認証リンクが電子メールで送信されます。
ログインする前に電子メールのリンクをクリックし、その iPad で Splashtop Business Lite デバイスを認証する必要があります。
デバイス認証方法を、動画でご確認いただけます。
参考リンク：https://youtu.be/X-OxhoeXVS8



注意事項

- 2 段階認証を有効にした場合、デバイス認証は無効になります。
- Splashtop からのメールが表示されない場合、スパム/迷惑メールフォルダを確認してください。
  （no-reply@my-mail.splashtop.com からの電子メールを許可してください。）
- Splashtop ID として使用したメールアドレスにアクセスできなくなった場合、Splashtop ID を新しいメールアドレスに変更して再度ログインしてください。
  認証メールが、新しい電子メールアドレスに送信されます。
- Splashtop ID を変更すると、以前に認証されたすべてのデバイスがクリアされます。
- デバイスでメール設定をしていない場合 ：
  接続 iPad 以外のデバイスからメールを確認し、デバイスを許可してください。
- デバイス認証のメールのリンクは、メール受信から 2 時間が有効となっております。
  メール受信から 2 時間以上経過した場合は、再度 Splashtop Business Lite にログインしデバイス認証を行ってください。

デバイス認証方法については、次のページからご確認ください。

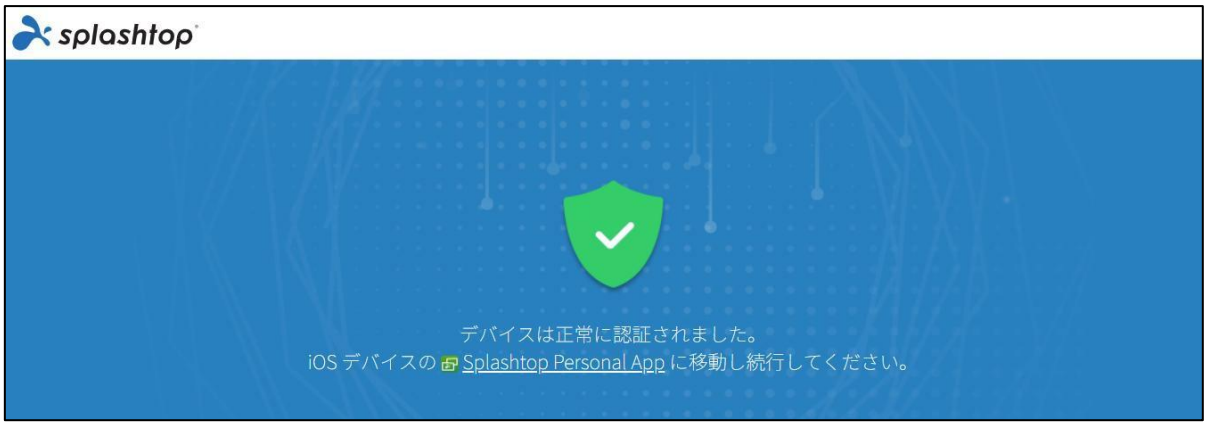
① Splashtop アカウントとして作成したメールアドレスとパスワードを入力してログインします。
ログインすると、「認証が必要です」と表示されますので、「OK」をタップしてください。



② 「OK」をタップ後、ログインメールアドレス宛に下記のメールが送信されます。
「このリンク」をクリックしてください。



③ クリックすると、デバイス認証が完了いたします。



参考情報

- **iPad の接続先を制限されている場合**

③ で送信されたメールを転送し、デバイスを許可してください。

- **iPad にてメール設定をしていない場合**

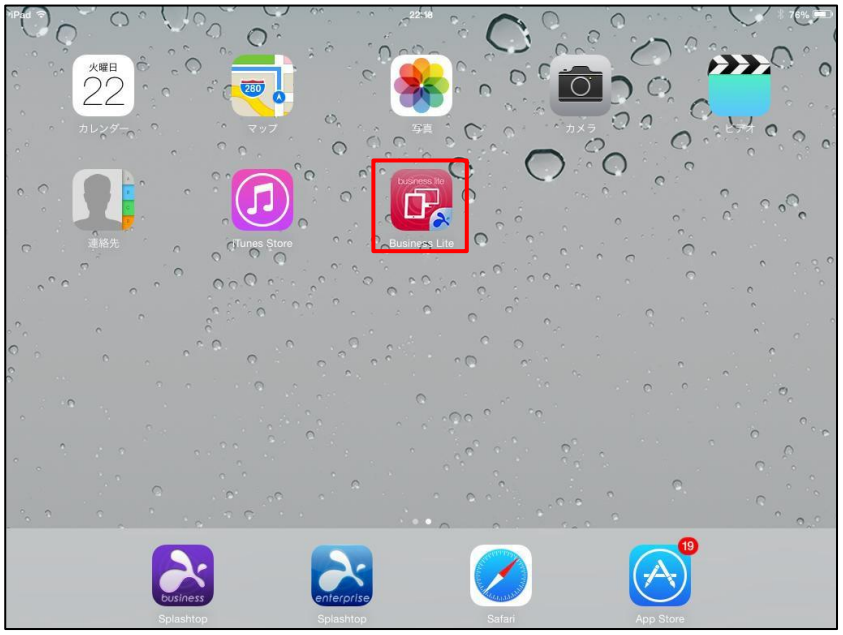
  利用 iPad 以外のデバイスからメールを確認し、デバイスを許可してください。

Ⅳ. リモート接続手順と切断

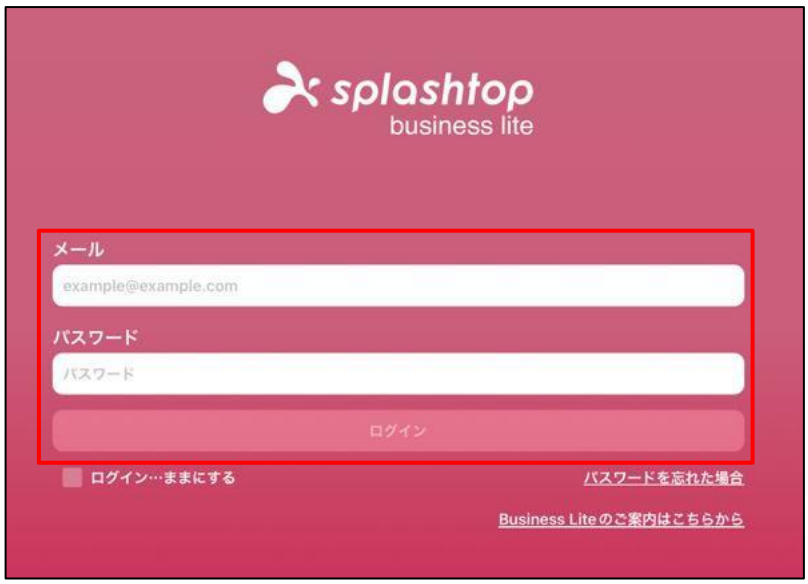
ここでは、iPad から Business Lite アプリケーション（以下クライアントソフト）を使用し、コンピュータにリモート接続するまでの手順をご説明いたします。

1. リモート接続

① iPad で クライアントソフトを起動します。



② クライアントソフトに Splashtop アカウントを入力してログインします。



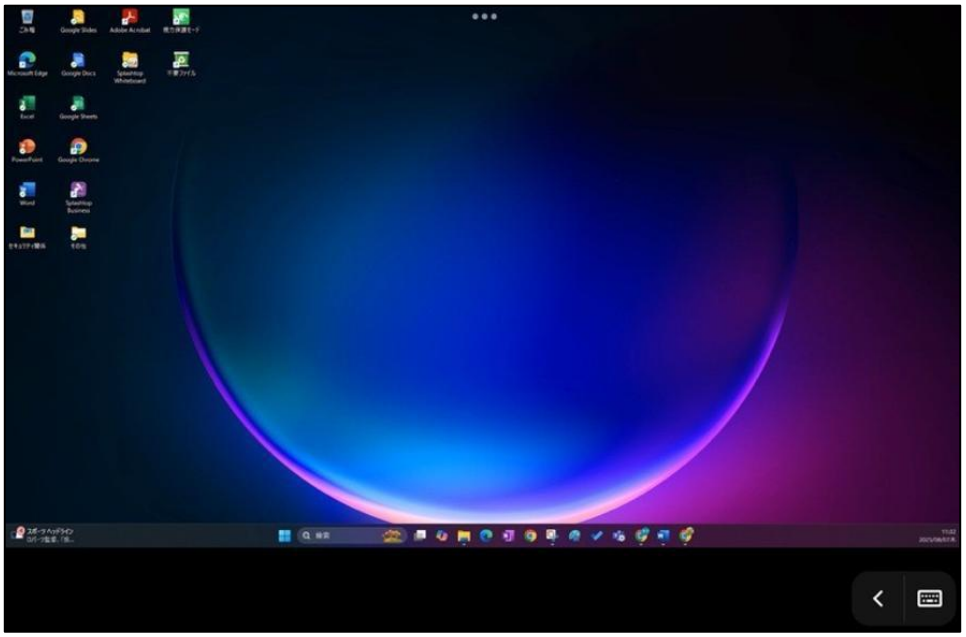
③ リモート接続したいコンピュータを選択し、タップします。



④ リモート接続開始

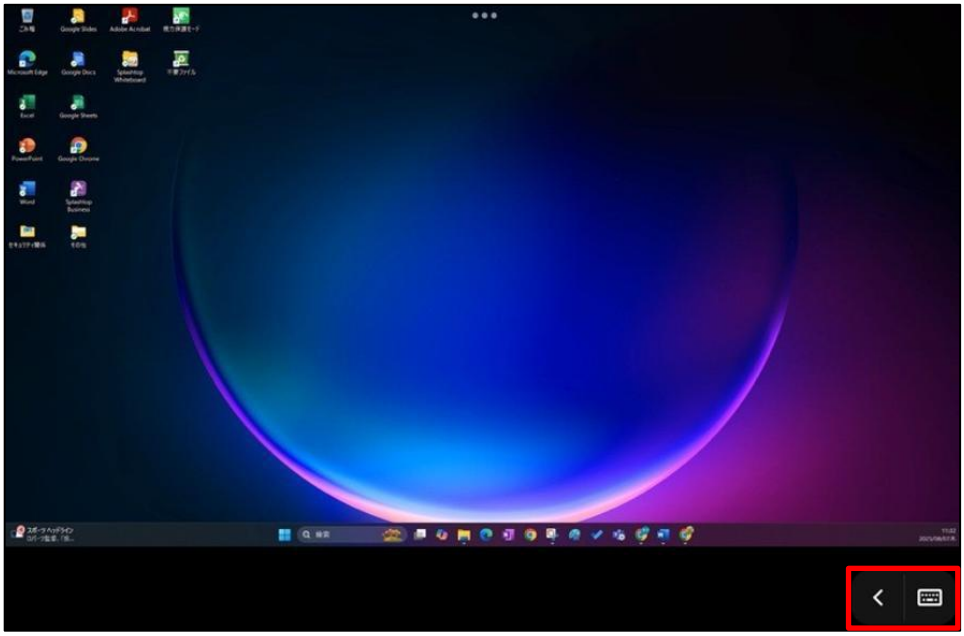
画面が切り替わると、コンピュータへの接続が完了します。

快適にリモート接続をご利用いただけます。



2. リモート接続の切断方法

接続を切断したい場合は、操作メニューを表示させるアイコン（赤枠部分）をタップします。



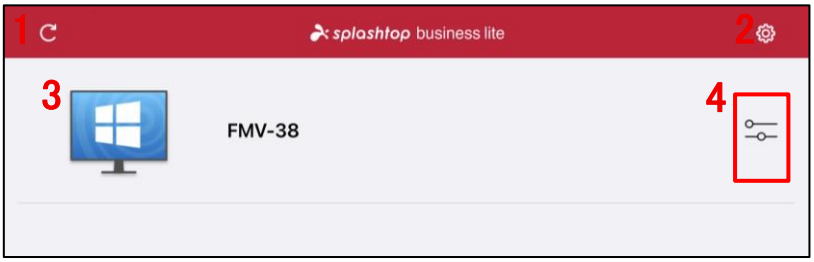
① リモート接続の切断時は、操作メニューアイコンから、接続切断を選んでタップしてください。



V. クライアントソフトの項目説明

1. クライアント ソフトの画面説明

正常にログインができると、接続可能なコンピュータの一覧画面が表示されます。
接続されるコンピュータが接続待機状態（ログインしている状態）の場合は、下記画像のようにコンピューター覧が表示されます。
グレー表示の場合、ストリーマー がログオフ状態または、ストリーマー 設定をしたコンピュータがインターネット接続されていない状態です。



1.  ： 接続先のコンピューター覧を最新表示に更新します。

2.  ： 設定画面が表示されます。詳細は、「2. 接続ソフトの設定項目」をご確認ください。

3. 

： コンピューター覧を表示します。

4.  ： コンピュータ詳細項目設定画面が表示されます。詳細は、コンピュータ詳細項目設定をご確認ください。

5. その他アイコンについて



：ストリーマーが起動し、接続待機状態
（接続先のコンピュータが異なるネットワーク上にある）



：ストリーマーがログオフ、またはコンピュータが起動していない状態



：ストリーマーが起動し、接続待機状態
（ストリーマーと クライアントソフトが同一ネットワークにある）

コンピュータ詳細項目設定



1. **デバイス名**:コンピュータのデバイス名が表示されています。

2. **OS バージョン**:コンピュータの OS とバージョンが表示されています。

3. **ストリーマーバージョン**：ストリーマーのバージョン情報が表示されています。

4. **最終セッション**：最終セッション情報が表示されています。

5. **状態**：ログイン情報が表示されています。オフライン時は、最終ログイン情報が表示されます。

6. **ホーム画面にショートカットを追加**：ホームスクリーンにショートカットを作成します。Splashtop Business アプリにログインせず、コンピュータに対してリモート接続ができます。

【参考画像】ホーム画面にショートカットを追加



7.  **解像度**:リモート接続時の解像度を変更できます。

   A. 800×600
      1024×768
      1280×800
      1366×768
      1600×900
      1920×1080
   B. ネイティブ解像度:接続先コンピュータ(ストリーマーコンピュータ)のネイティブ解像度に合わせます。
   C. 合わせる:接続元コンピュータ(クライアントデバイス)に解像度を合わせます。

   ※リモート接続時は「操作される側(PC/Streamer)＝接続先」「操作する側(iPad/Client)＝接続元」となります。

8.  **レガシーモード**：コンピュータ単位でレガシー互換モード（以前実装されていたビデオレンダリングオプション）を使用したい場合はこちらで「オン」に切り替えられます。

9.  **QUIC の有効化**：QUIC とは大量のアクセスを高速で処理するためのプロトコルです。ここでは無人アクセスの QUIC のオン/オフを切り替えできます。詳細は、「QUIC（エンドツーエンド接続）を有効にする（外部サポートサイト）」をご確認ください。

10.  **認証情報の削除**：コンピュータの認証情報を削除します。

11.  **コンピュータを削除**：接続コンピューター覧から表示が消え、Splashtop ストリーマーからログアウトされます。

2. 接続用ソフトの設定項目

画面右上の歯車マークをタップすると、設定メニューが表示されます。
この項目では、「設定」について説明しています。

「Splashtop」アカウント」画面

Splashtop アカウントとして作成したメールアドレスとパスワードでログイン、認証情報の削除、ログアウトを行います。



「オプション」画面



1. **ヒントを毎回表示する** ： 操作に関するヒントを[表示/非表示]します。

2. **タッチ ID で自動ログインする** :タッチ認証を使用して自動ログインします。
（機種によって名称が異なります。）

3. **自動的にロックする** :接続するデバイス画面の自動ロックを行います。
   オンにした場合、自動ロックから復帰後再接続が行われます。
   オフにした場合、接続中画面の自動ロックは行われません。

4. **バックグラウンドモード** :接続するデバイスで他のソフトに切り替えても、一定時間の間接続を維持します。

5. **自動接続** :接続ソフト起動後、最後に接続したコンピュータに自動接続を行います。

6. **オフライン PC を表示** :オフライン状態の接続されるコンピュータも、接続先一覧に表示されます。

7. **Windows のタッチジェスチャの利用** :Windows8 コンピュータに接続時は、Windows8 タッチジェスチャの利用を設定できます。

8. **二本指タップ** :2 本指でタップすると、[右クリック/トラックパッドモード]への切り替えが可能です。

9. **ネットワーク最適化** :ネットワーク状態に応じて、画質を調整し操作レスポンスの最適化を行います。

10. **単色の背景を表示する**:リモート接続中にリモート PC のデスクトップ背景を単色(黒)にする場合はオンにしてください。

11. **リモートビューを画面上部に揃える**:このオプションを無効にすると、リモートウインドウのサイズが小さくなり、iPad 画面の上部にあるマルチタスクボタンを意図せずタップするリスクが抑えられます。

12. **キーボードマップ**:リモート接続中のマッピングオプションを選択できます。

13. **製品改良** :Splashtop の製品改良に向けた情報を自動的に送信します。

「最適化」画面



1. FPS:リモート接続中のフレームレートの変更を行います。
   超高：60 フレーム/秒
   高：30 フレーム/秒
   中：15 フレーム/秒
   低：8 フレーム/秒

2. **レガシー互換モードを使用する**：以前実装されていたビデオレンダリングオプションを利用する場合にはオンにしてください。

「詳細」画面



1. **IP アドレスを指定する**：必要に応じでモバイル環境からコンピュータに接続を行う際に設定します。
   基本的には、特に設定の必要はありません。

「お問い合わせ先」画面



1. **デバッグログを送信** ：問題発生時、必要に応じてログを送信する際に使用します。

「情報」画面

バージョン番号や確認（英語で著作権等の情報表示）が表示されている画面です。



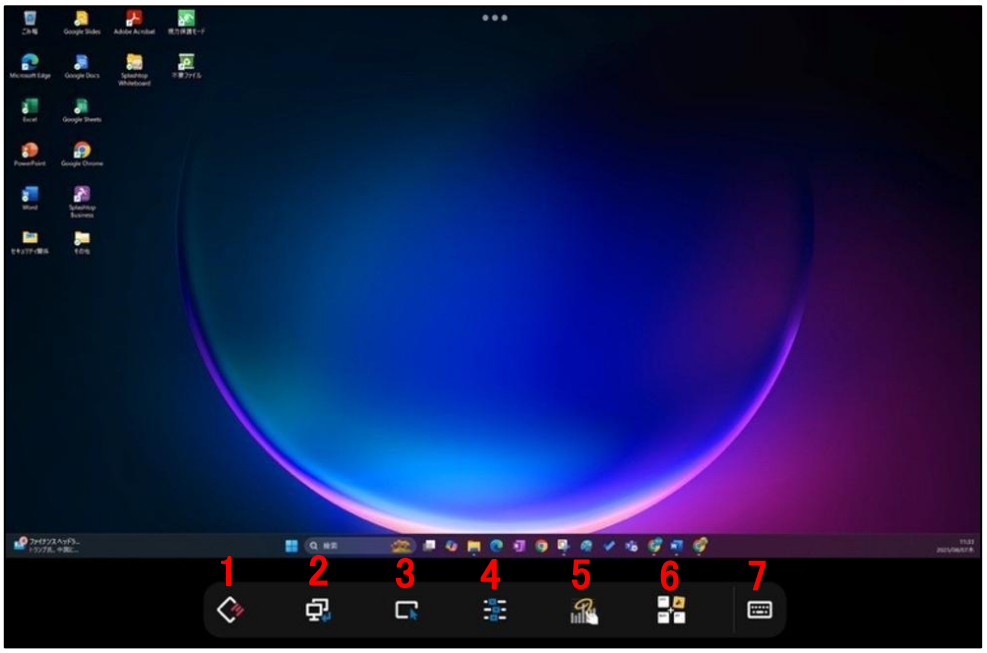
3. クライアントソフトの接続中の画面説明

コンピュータにリモート接続後、操作のヒント画面が表示されますので「続行」をタップします。
次回ヒント画面を表示させない場合は、「ヒントを表示」のチェックを外してください。
その後、ログオン画面にするにはスクリーンをタップして上に向かって引き上げます。



- キーボード/メニュー
-  :
  接続中、画面右下にボタンが表示されます。
  右側のボタンは操作メニューを、左側のボタンはキーボードを表示します。

- 操作メニュー



1.  **ボタン：**



1.  **接続切断**：リモート接続を切断します。

2. **フレームレート**：画面転送量の設定が可能です。

   最適化：デバイスに適した設定になります。

   超高：60 フレーム/秒

   高：30 フレーム/秒（画質優先）

   中：15 フレーム/秒

   低：8 フレーム/秒（操作レスポンス優先）

3. **パフォーマンスステータス**：このオプションをタップすると下記のような画像が表示されます。



4. **画面向きのロック**：接続するデバイスの画面方向をロックします。

5. **ツールバーのロック**：操作メニュー（ツールバー）を折りたたまないようにロックします。

6. **ツールバーの場所**：操作メニュー（ツールバー）の位置を変更します。

   下部/トップ

7. **キーボードの自動表示**：キーボードが自動で表示されるようにしたい場合はチェックします。

8. **ヒントを表示**：操作ヘルプを表示します。

2. :モニター切り替えを行います。



3. :



1. **トラックパッド**:トラックパッドモード/タッチモードの切り替えを行います。

2. **矢印キー**：矢印キーの表示/非表示します。

3. **スクロールバー**：スクロールバーの表示/非表示します。

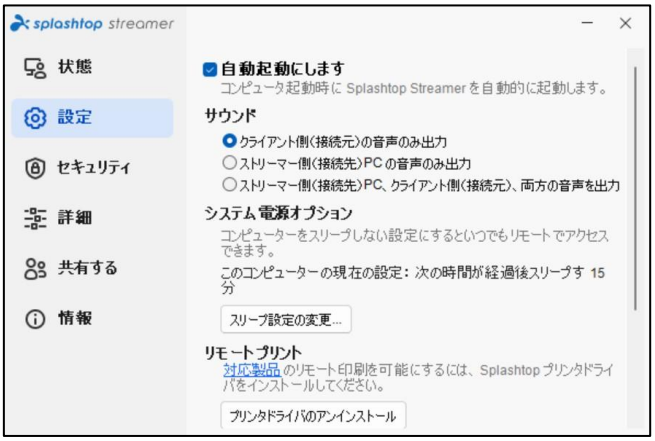
4. **ツールの設定**：トラックパッド、矢印キー、スクロールバーの位置の変更や透明度の変更を行うことができます。

4.  :



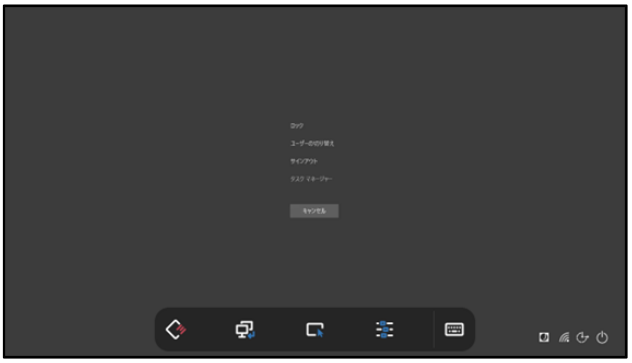
1.  **画面の非表示**:リモート接続中のモニター画面を非表示にします。
2.  **キーボードとマウスをロック**：接続先 PC のキーボードとマウス操作をロックします。

3. **音質**：リモート接続中にオーディオ品質の調整を行うことができます。
   音質をリモート接続中画面で選択できるようにするにはストリーマーの「設定」の「クライアント側（接続元）の音声のみ出力」もしくは「ストリーマー側（接続先）PC、クライアント側（接続元）、両方の音声を出力」を選択してください。ストリーマーのサウンド設定が画像のように「ストリーマー側（接続先）PC の音声のみ出力」の場合、Business アプリ上で音質を選択できない場合がございます。また、オーディオ品質の「超高（256k または 384k)」は Business Performance、Enterprise をご契約の場合選択できます。詳細は「オーディオ品質の設定（外部サポートサイト）」をご確認ください。ストリーマーの設定を上記のとおり設定しても音質を選択できない場合は、お手数ですがサポートまでご連絡ください。



4. **キーストローク貼付**：コピーされたテキストをキーストロークに変換して貼り付けします。

5. **C-A-Del**：タップすると接続先 PC が下記のような画面に切り替わります。



5.  :Whiteboard を起動します。※タブレット専用のパッケージです。

6.  :Configurable Shortcuts を起動します。※タブレット専用のパッケージです。

4. Configurable Shortcut について

リモート接続中、インターフェースとは別にタブレット上に専用ショートカットのボタンを表示し、操作する事ができるタブレットの操作性を高めるためのインターフェースの拡張ツールです。
また、ショートカットボタンの動作は、カスタマイズが可能です。

① コンピュータに接続し、赤枠のアイコンをタップしてメニューを表示します。



② 赤枠のアイコンをタップして、Configurable Shortcut を起動します。



③ 画面上部に Configurable Shortcut のツールバーが、最小化の状態で表示されます。



ツールバー（最小化表示）の各機能

1　2　3

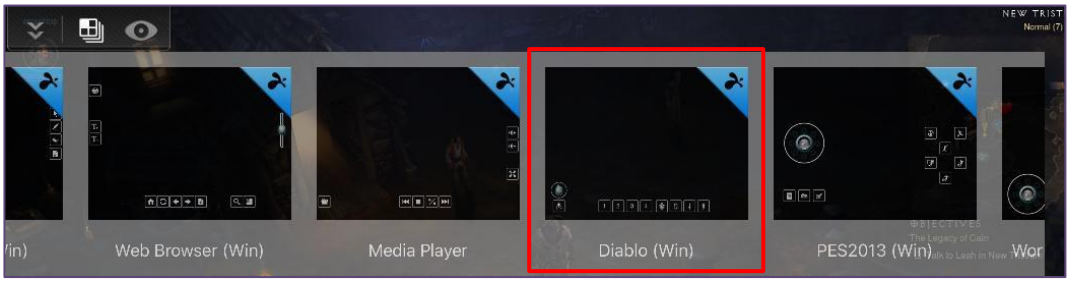


1.  :

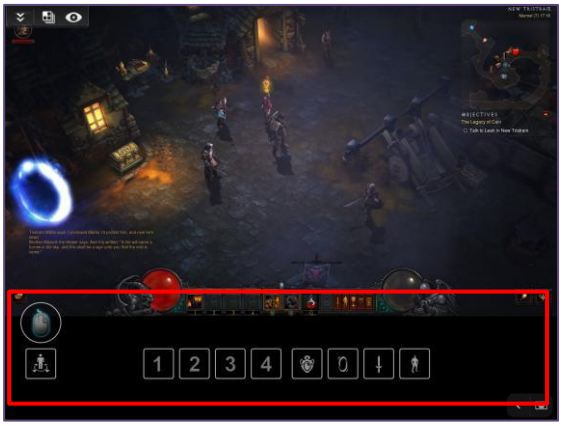
Configurable Shortcut のツールバーを[最小化表示・最大化表示]します。

2.  :

操作するアプリケーションに適したConfigurable Shortcut のプロファイルを選択できます。
例えば、Diablo(ゲーム)を起動している際には Diablo 専用のショートカットを選択することができます。





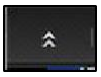


3.  :

ショートカットキーの[表示・非表示]できます。

ツールバー（最大化表示）の各機能



1.  :

   Configurable Shortcut のツールバーを[最小化表示/最大化表示]します。

2.  :

   登録済みプロファイルを選択できます。

3.  :

   プロファイルを新規登録できます。

4.  :

   ショートカットの新規作成、キーの組み合わせの編集、表示位置の変更、ショートカットの削除を行うことができます。

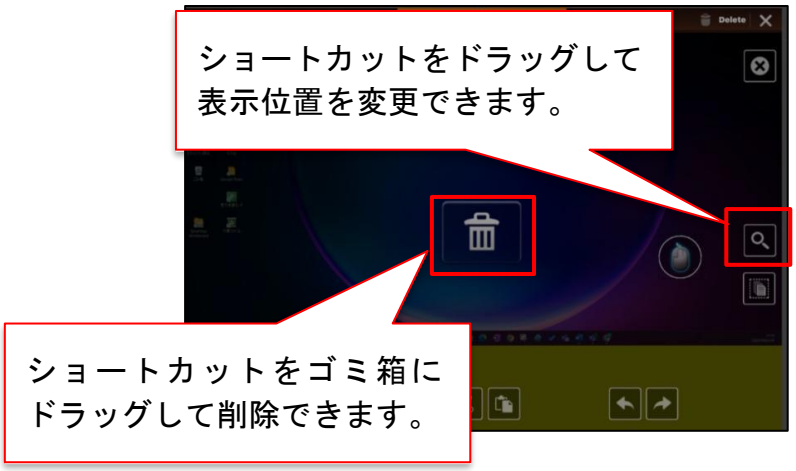
【参考画像 ： ショートカットの新規作成】



【参考画像　：　キーの組み合わせの編集】



【参考画像　：　表示位置の変更、ショートカットの削除】



5.  :

ショートカットキーの[表示/非表示]できます。

6.  :

ショートカットの透過性の設定と、操作方法のヘルプを表示できます。

7.  :

Configurable Shortcut を終了します。

5. Whiteboard について

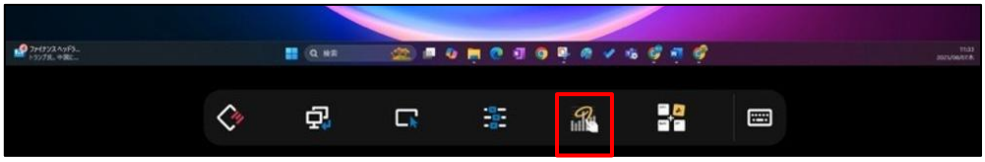
接続先のコンピュータ上のデスクトップや、様々なアプリケーション、コンテンツに文章を入力したり、マーカーで色を付けたりする事のできるインタラクティブな Drawing ツールです。
プレゼンにおいて注目して欲しい部分をマークすることや、手書きで入力した内容を保存する事もできます。
※タブレット専用のパッケージです。

Whiteboard の起動手順

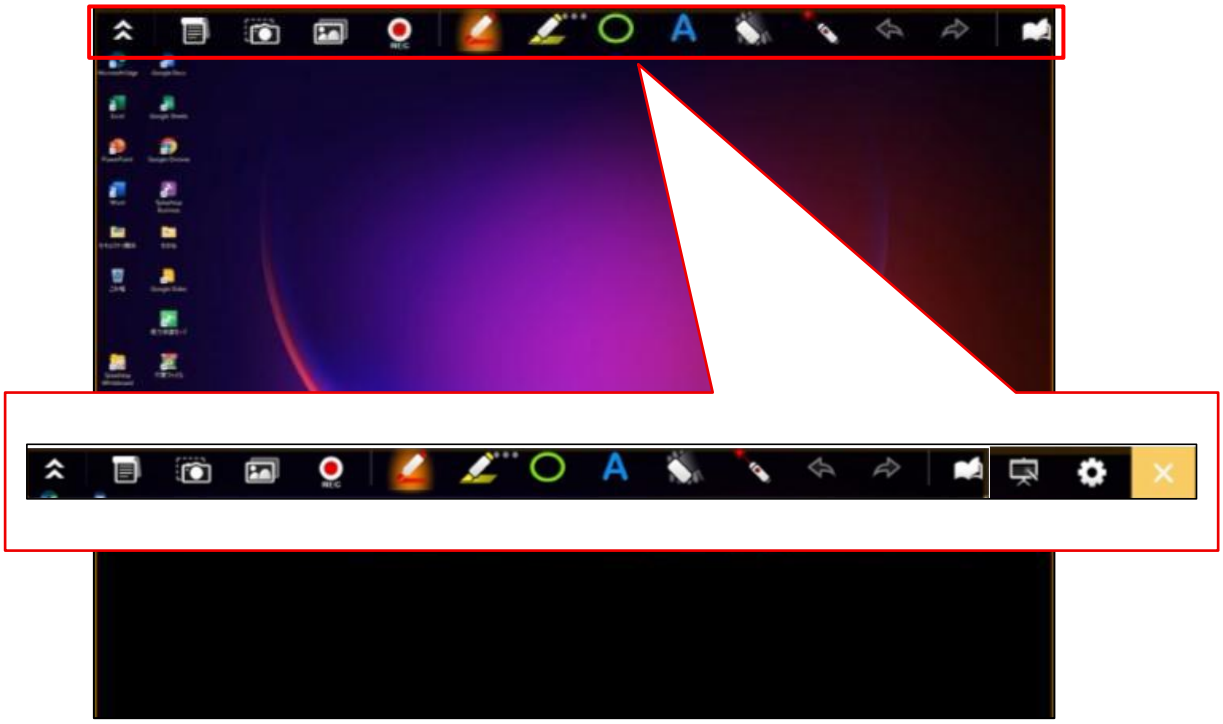
① コンピュータに接続し、赤枠のアイコンをタップしてメニューを表示します。



② 赤枠のアイコンをタップして、Whiteboard を起動します。



③ 画面上部に Whiteboard のツールバーが表示されます。



ツールバーの各機能

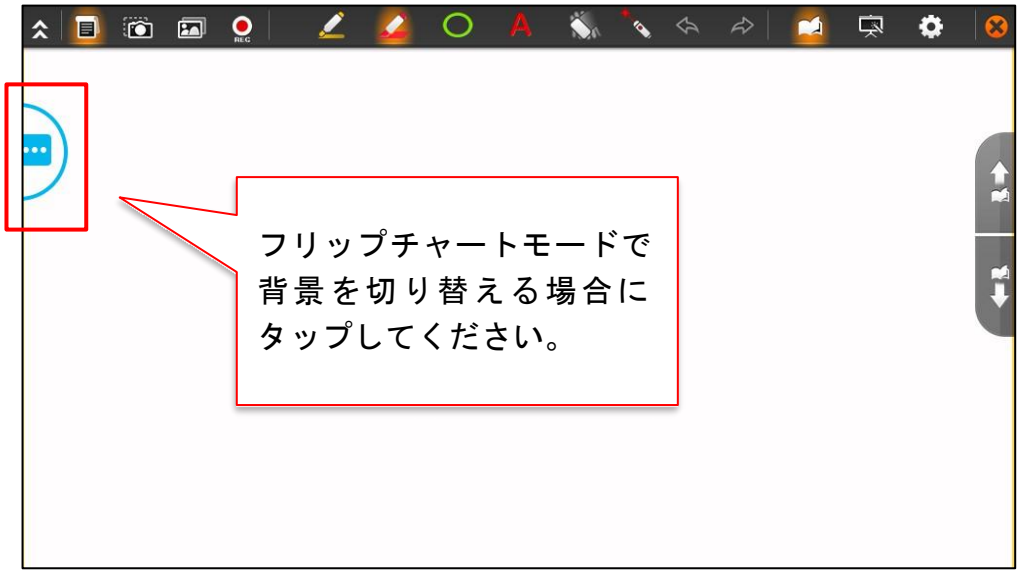


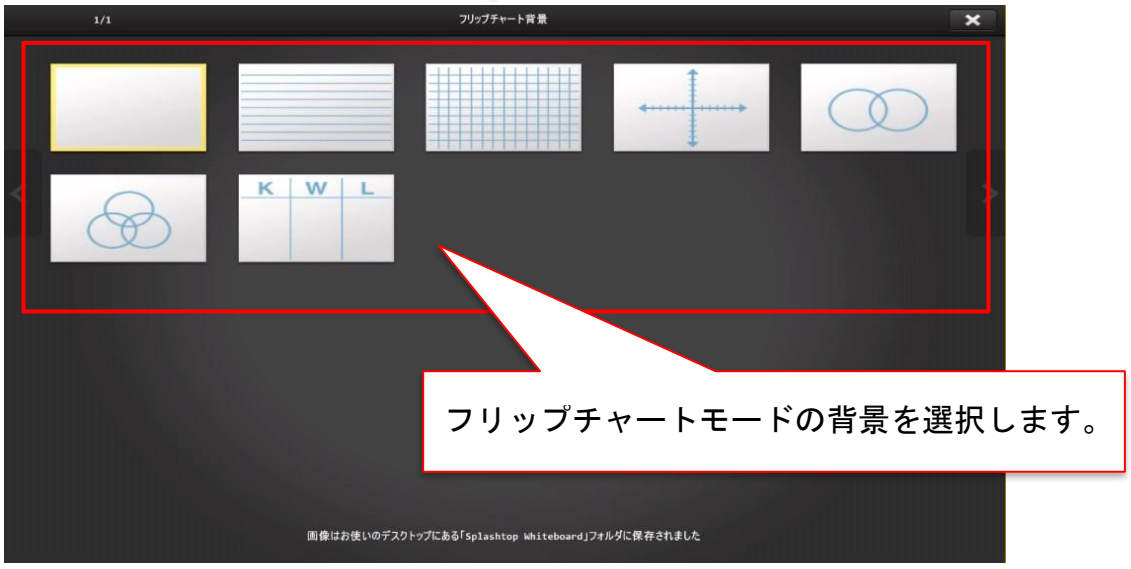
1.  :

   Whiteboard のツールバーを[最小化表示/最大化表示]します。

2.  :

   コンピュータ画面に上書きするモードと、背景をフリップチャート（用途別の用紙）モードに切り替えられます。また、フリップチャートモードの背景は切り替え可能です。





3.  :

スクリーンを「jpg 形式」で静止画キャプチャできます。
保存先は、コンピュータ側のデスクトップ上に自動的に作成された「Splashtop Whiteboard」フォルダショートカットの「”アクセスしたデバイス名” ¥Snapshot」フォルダ内に保存されます。

4.  :

保存済みの静止画、フリップチャートを一覧で表示・編集できます。

5.  :

スクリーンを「mp4 形式」で動画キャプチャー（録画）できます。
保存先は、コンピュータ側のデスクトップ上に自動的に作成された「Splashtop Whiteboard」フォルダショートカットの「”アクセスしたデバイス名” ¥Video」フォルダ内に保存されます。

6.  :

手書き入力ができます。

7.  :

手書き入力ができます。
※”6”と比べ、色が淡いコントラストになっていますので、蛍光マーカー的な利用が可能です。

8.  :

丸・四角・直線・矢印などの図形を挿入できます。

9.  :

キーボードでテキスト入力できます。

10.  :

手書きした内容、図形、入力したテキストなどの編集内容を消去できます。

11.  :

レーザーポインターを表示します。

12.  :

編集操作を取り消し、元に戻します。

13.  :

取り消した編集操作をやり直します。

14.  :

フリップチャートをページ送りできます。

15.  :

スクリーンを上下左右から画面を徐々に表示させ、スポット表示できます。

16.  :

2 本指の左右スワイプでスライドを変更させるジェスチャの設定や、スライド変更時に自動で消去させる設定ができます。

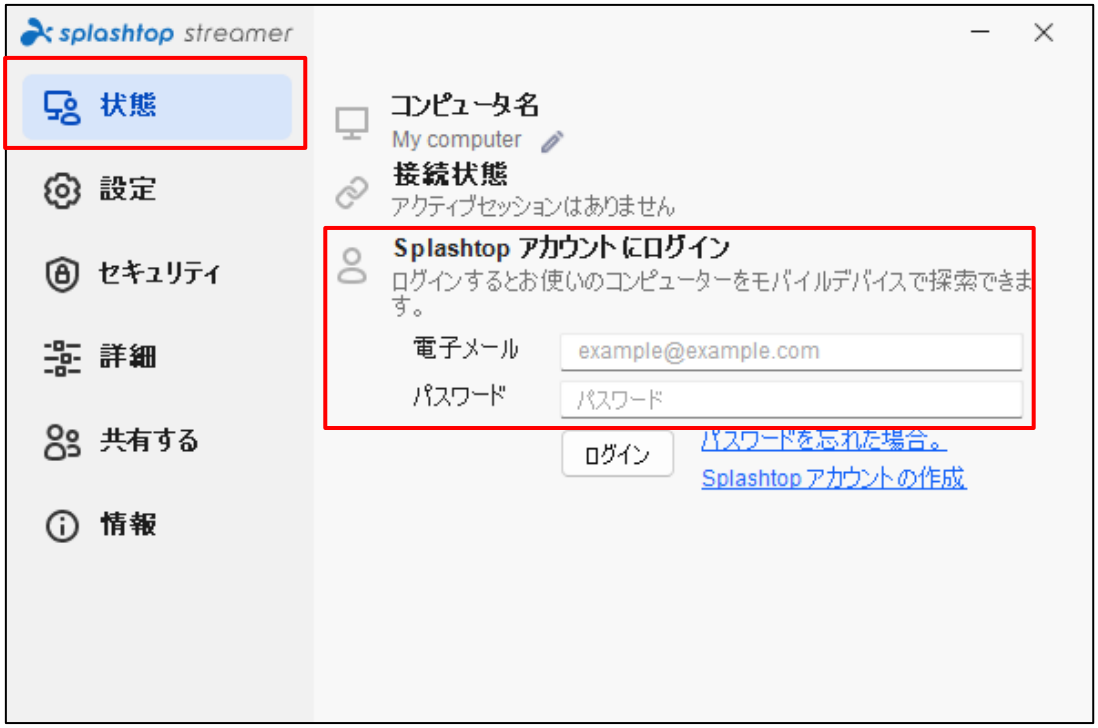


17.  :

Whiteboard を終了します。

VI. 接続されるコンピュータ（ストリーマー）の項目説明

ストリーマーのインストール後、起動すると下のような画面が表示されます。
「状態」タブより、Ⅱで作成した Splashtop アカウントのメールアドレス、パスワードを入力し「ログイン」をクリックします。



1. 状態

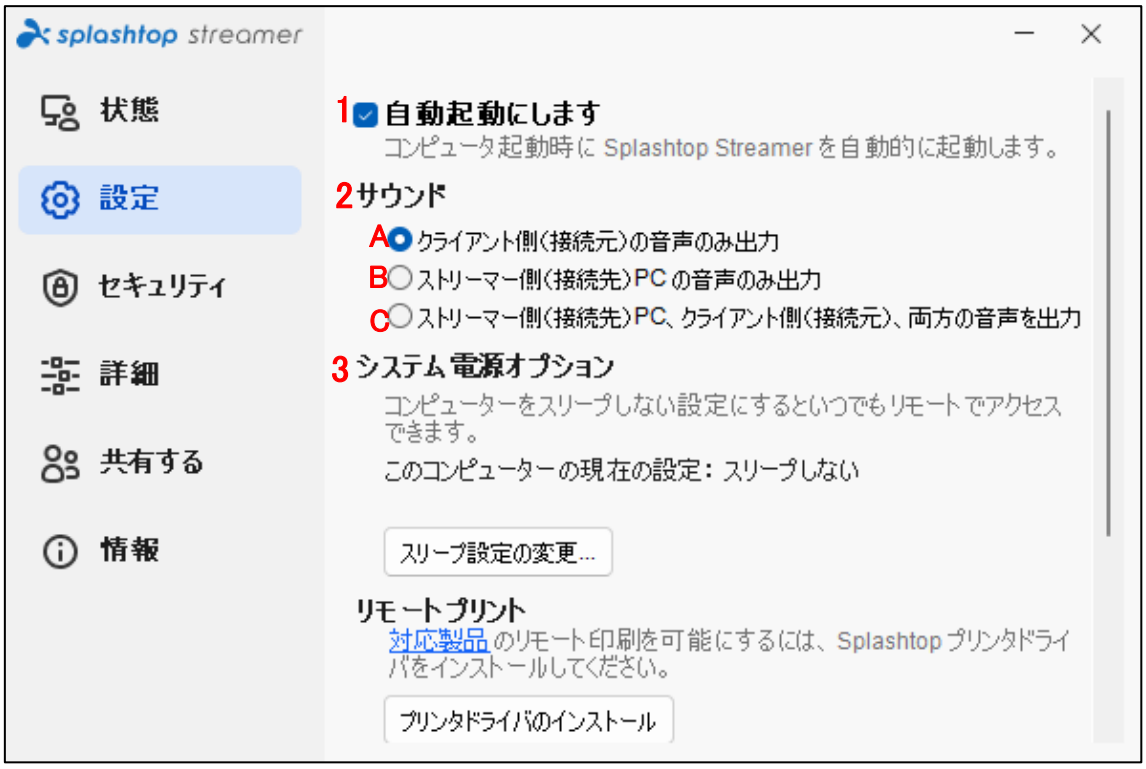


1. **コンピュータ名** ：
   コンピュータ名を表示します。コンピュータ名の変更も可能です。
   変更後のコンピュータ名は、管理コンソール側で自動反映されます。

2. **接続状態** ：
   セッション接続のステータスを表示しています。
   セッション接続時には、セッションに接続しているクライアントデバイスの装置名を表示します。

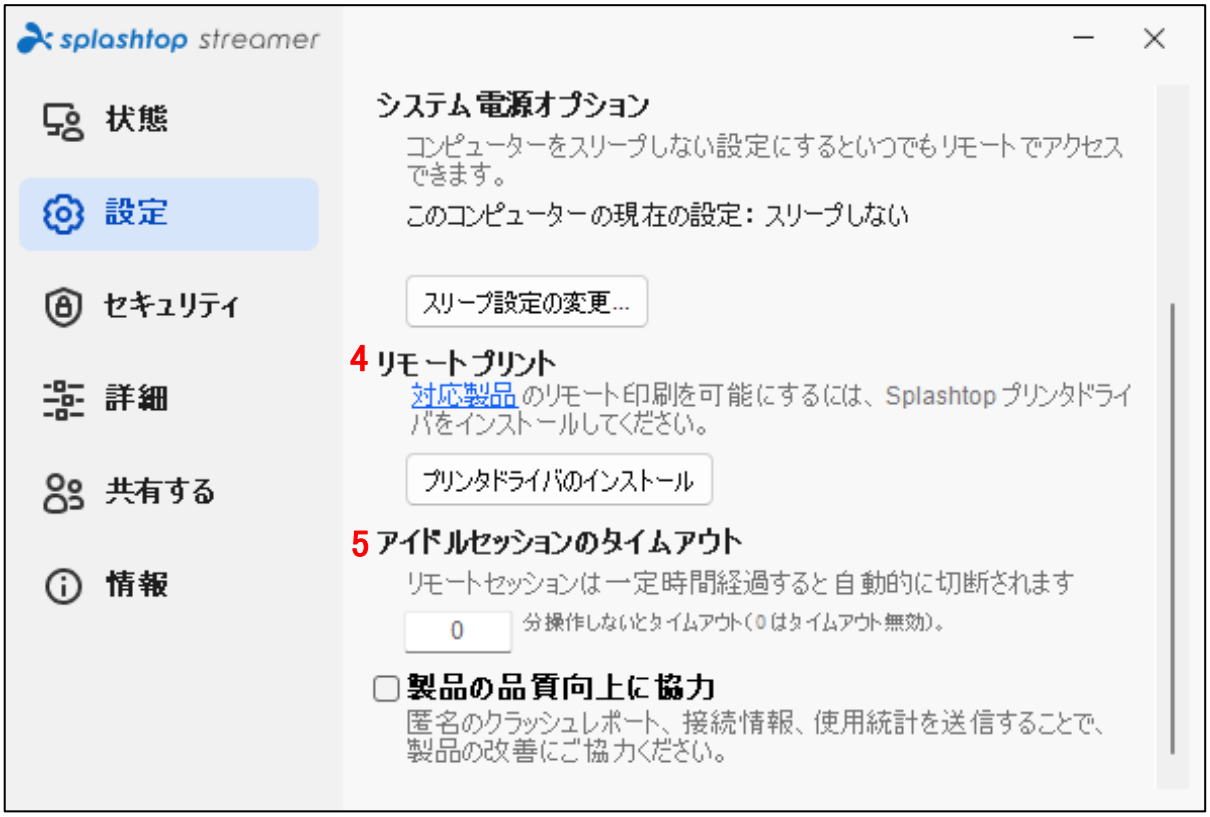
3. **Splashtop アカウント** ：
   Splashtop アカウントとして作成したメールアドレスとパスワードでログインを行います。

2. 設定



1. **自動起動にします** :
   コンピュータ起動時に Splashtop ストリーマーを自動起動させる場合、チェックを入れます。(推奨)
   ※1 初期値は、チェックが入っている状態です。
   ※2 チェックを外すと、ストリーマーを手動で起動させないとリモート接続ができませんのでご注意ください。

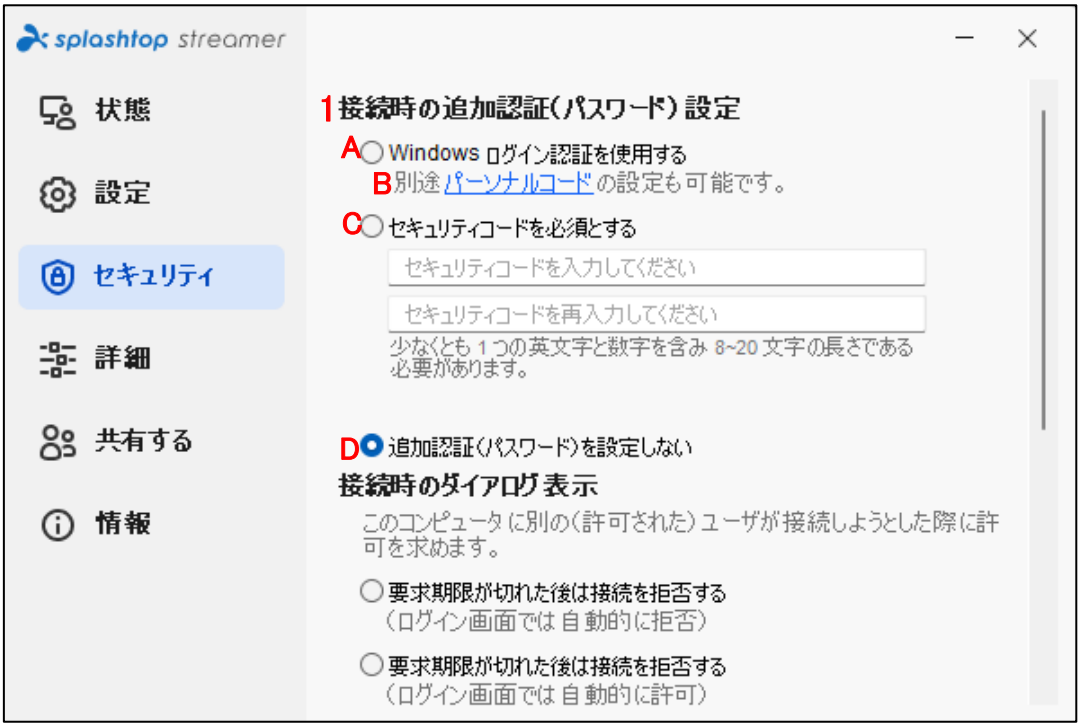
2. **サウンド** :
   音声出力の設定を変更できます。
   A. クライアント側の(接続元)の音声のみ出力 :
      接続元のデバイスに音声出力をします。
   B. ストリーマー側(接続先)PC の音声のみ出力 :
      接続先のコンピュータに音声出力をします。
   C. ストリーマー側(接続先)PC、クライアント側(接続元)、両方の音声を出力 :
      接続するデバイスと接続されるコンピュータの両方に音声出力をします。
3. **システム電源オプション** :
   接続されるコンピュータの電源設定を変更する事ができます。
   ※ スリープをしない設定にすることで、コンピュータの電源をつけている状態であればいつでもリモート接続可能な状態になります。



4. **リモートプリント** ：
   リモートプリントは、Splashtop Business Lite では利用できません。

5. **アイドルセッションのタイムアウト** ：
   リモート接続中、設定時間操作がなかった場合にセッションを切断します。
   0-9999　（設定時間を 0 にした場合は、自動切断されません）

3. セキュリティ



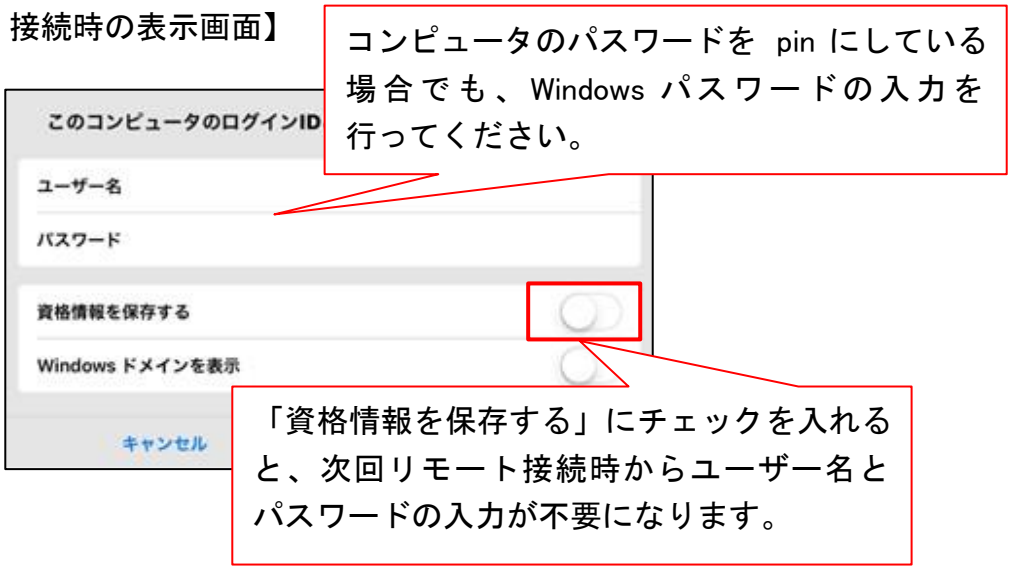
1. **接続時の追加認証(パスワード)設定**

   A. **Windows ログイン認証を使用する：**

   接続時に接続されるコンピュータの Windows アカウント、パスワードを必要とする場合、チェックをいれます。

   ※1 Windows ログイン情報の確認方法についてはサポートしておりません。
   ※2 ドメインを表示させる場合は、「Windows ドメインを表示」をオンにしてください。

【参考画像 ： 接続時の表示画面】



B. **パーソナルコード による認証を追加することができます ：**

接続時に、Windows ログイン認証に加え、パーソナルコードを必要とする場合は、パーソナルコードの設定が可能です。(6-20 文字以内)

【参考画像 ： 接続時の表示画面】

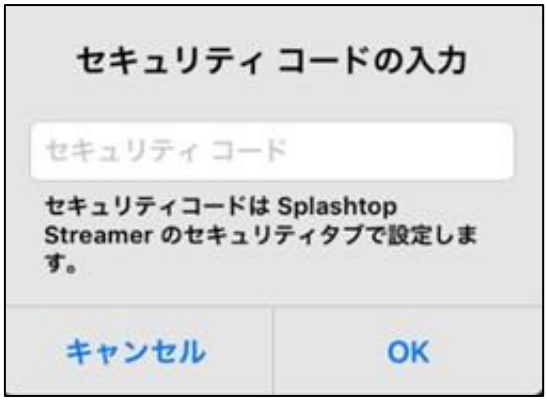


C. **セキュリティコードを必須とする ：**

接続時に任意に設定したセキュリティコードを必要とする場合は、チェックを入れて設定します。(英文字、数字を含み 6-20 文字以内)

※ **Windows ログイン認証とセキュリティコードの併用は、ご利用いただけません。**

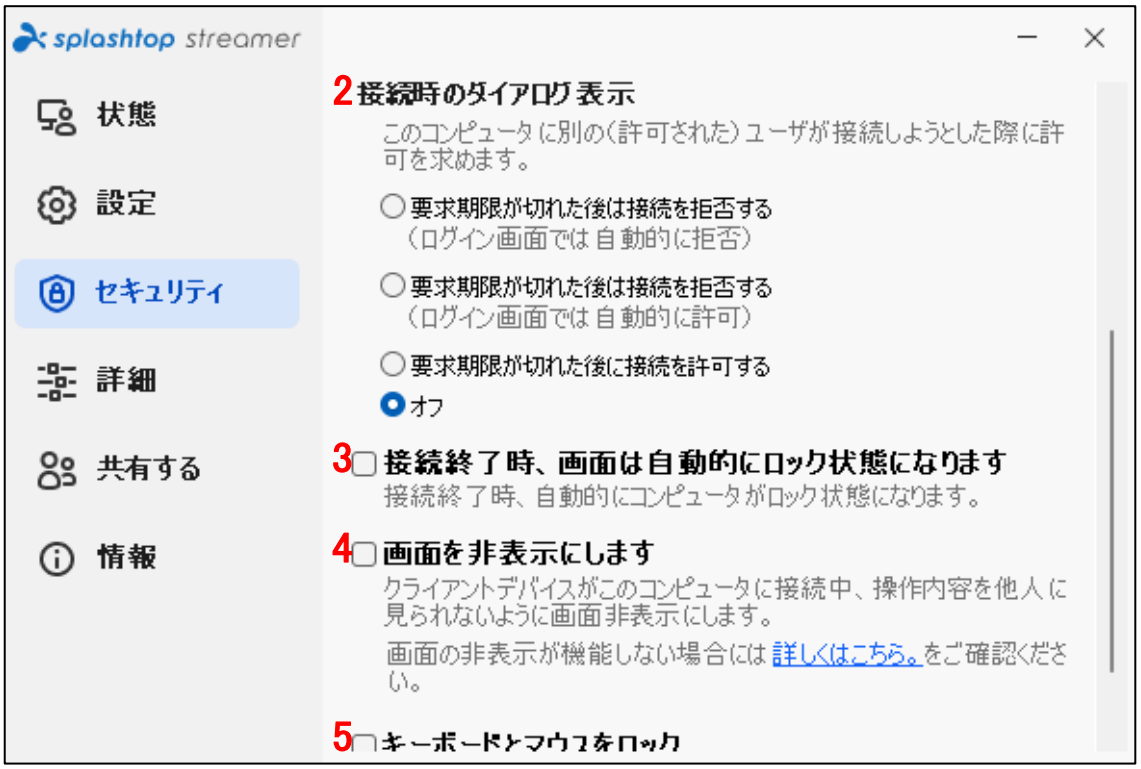
【参考画像 ： 接続時の表示画面】



D. **追加認証(パスワード)を設定しない ：**

追加認証を設定しない場合にチェックをいれます

追加認証を設定し、ストリーマー バージョンを 2.X.X.X からバージョンアップされた方は、「ストリーマーバージョンを 2.X.X.X からバージョンアップ時の注意点」をご確認ください。



2. **接続時のダイアログ表示 ：**
Splashtop Business lite では特に使用しない項目ですので、「オフ」の状態でご利用ください。

3. **自動的にロックします ：**
リモートセッション切断時、接続されていたコンピュータをロック状態（ログオフ状態）にします。

4. **画面を非表示にします:**
接続されているコンピュータの画面を接続中、非表示にします。（ブランクスクリーン）

※1 コンピュータ側の画面非表示機能をご利用いただく場合のご注意
リモート接続時に社内のリモートコンピュータ画面を非表示にする【ブランクスクリーン機能】を利用する際、グラフィックドライバが最新ではないと正常に動作しない場合があります。
以下の方法で、グラフィックドライバを最新の状態にしてご利用ください。

Windows OS の場合 ：
「コントロールパネル」 ⇒ 「デバイスマネージャー」 ⇒ 「ディスプレイアダプタ」 ⇒
⇒ 「ご利用中のディスプレイドライバ」 ⇒ 「ドライバタブ」 ⇒ 「ドライバの更新」

Mac OS X の場合 ：

「アップルのロゴ」 ⇒ 「アップルメニュー」 ⇒ 「ソフトウェア アップデート」

Mac OS X のアップデートがある場合、そのアップデートをインストールできます。

グラフィック ドライバのアップデートがある場合、そのアップデートは Mac OS X のアップデートに含まれています。

※2 ストリーマー コンピュータが Windows10 で、コンピュータのドライバモデルが WDDM2.2 以降の場合、この機能がご利用いただけない場合があります。

ブランクスクリーン機能がご利用いただけない場合は、Splashtop サポートサイト（外部URL）をご確認ください。

※3 環境固有の問題で正しく稼働しない事象が報告されています。

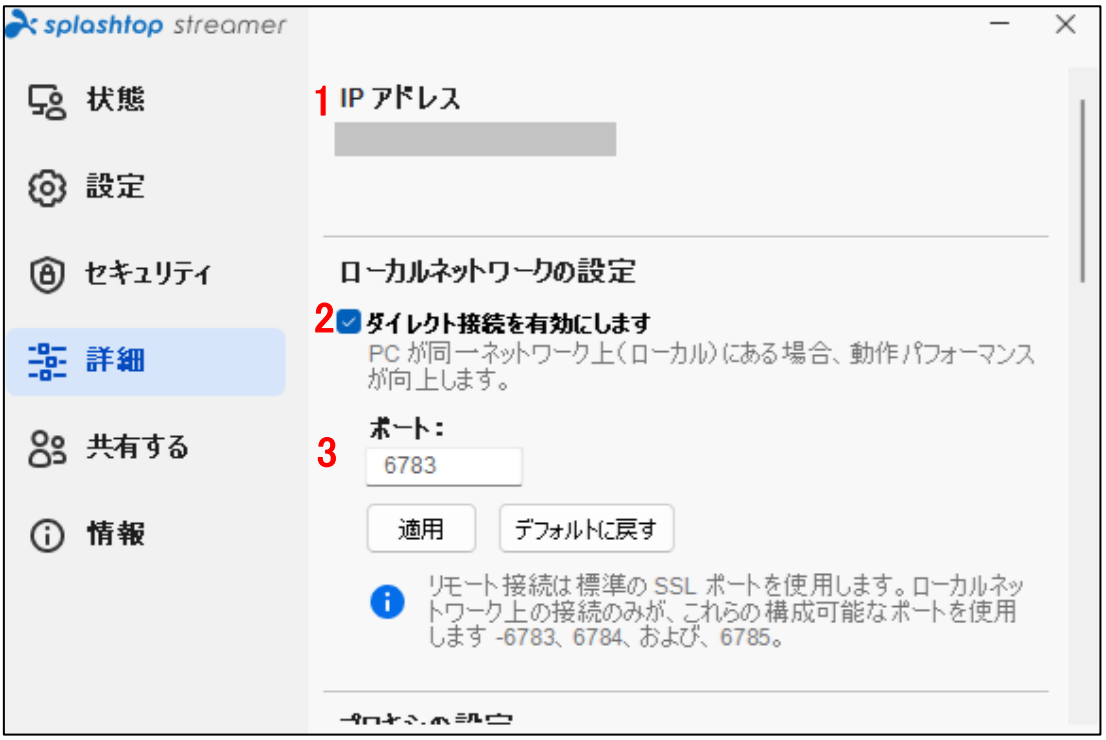
恐れ入りますが、本機能へのサポートは対象外とさせていただきます。

あらかじめご了承ください。

5. **キーボードとマウスをロック ：**

リモート接続中、ストリーマーコンピュータのキーボードとマウスをロックします。

4. 詳細



1. **IP アドレス** ：
   接続されるコンピュータの IP アドレス、ネットワーク形態を表示します。

2. **ダイレクト接続を有効にします** ：
   同じネットワーク内でリモート接続する際にこの機能を有効にすることでパフォーマンスが向上します。
   セキュリティや PCI コンプライアンス等が理由でこの機能を利用しない場合、チェックを外してください。

3. **ポート** ：
   同じローカルネットワークセグメント内で、接続する側のデバイスとの通信ポートを設定します。（初期値を推奨します）



4. **プロキシの設定** ：
プロキシ設定の変更ができます。
「自動」を設定している場合、接続されるコンピュータのプロキシ設定を使用します。



5. **画面キャプチャ設定** ：

A. **ソフトウェア** ：
グラフィックをキャプチャするために、一般的に使用される Windows API です。
初期値では、ソフトウェアの設定となっております。

B. **ハードウェア** ：
Windows ネイティブ API を使用しより優れたリソース制御とパフォーマンスを提供します。
このキャプチャ方法を使用すると、CPU の使用量が少なくなり、リモートセッションでのユーザーエクスペリエンスが向上します。
Windows 8 以降のコンピュータに対応しています。

C. **ミラードライブ** ：
ミラードライバーがインストールされると、Splashtop ストリーマーは別の方法で画面をキャプチャします。
これにより、Windows サーバーでの画面の更新が遅くなり、CPU 使用率が高くなる問題、およびその他のいくつかの問題が解決されます。

画面キャプチャオプションについての詳細は、Splashtop サポートサイト（外部 URL）をご確認ください。

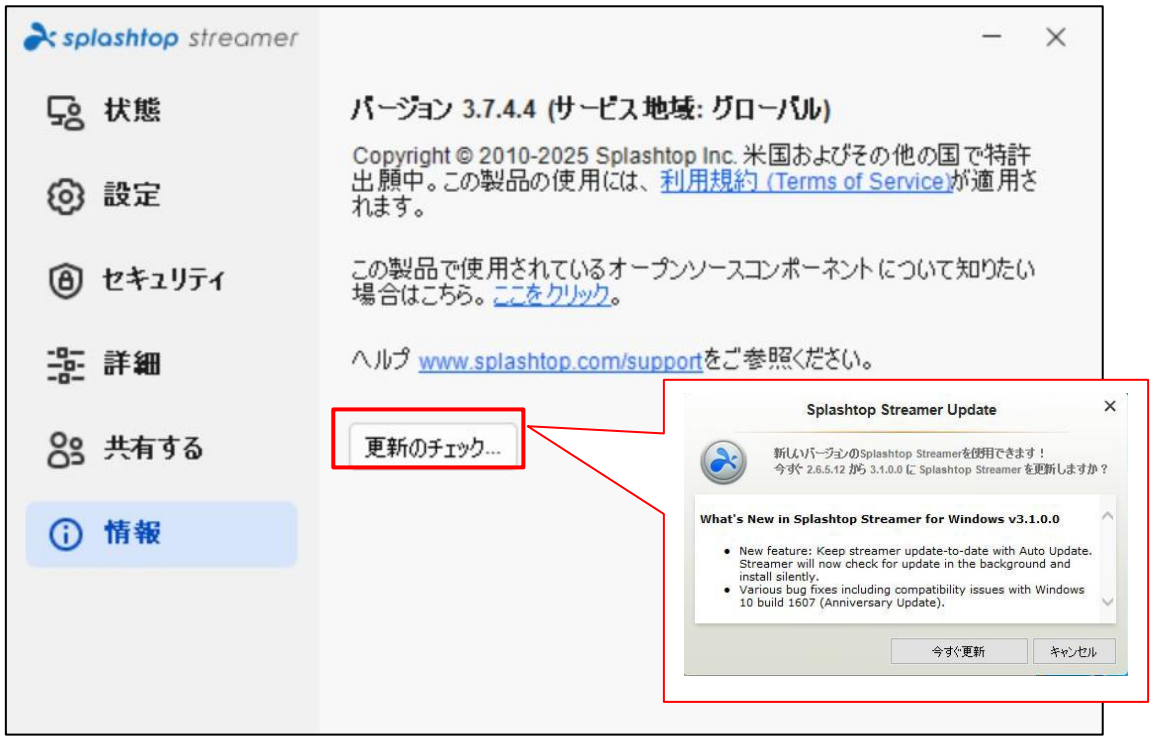


6. **ハードウエアアクセラレーション**:
   Splashtop ストリーマーでハードウエアアクセラレーションを有効にします。
   Nvidia グラフィックス、AMD グラフィックス、Intel グラフィックスがサポートされているハードウェアで利用可能な機能です。有効にチェックを入れるとリモート接続時のパフォーマンスの向上と、リモートコンピュータの CPU 使用率を低くします。

7. **仮想ディスプレイ**:
   こちらの機能は本製品には対応しておりません。

8. **ストリーマーログファイル** :
   デバッグログを Splashtop サポートチームに送信します。

5. 情報



更新の確認 ：

最新のストリーマーがリリースされている場合、「更新の確認」をクリックするとストリーマーのバージョンアップを行うことができます。

セキュリティタブ内の【追加認証】を設定しストリーマーバージョンを 2.X.X.X からバージョンアップされる方は、「ストリーマーバージョンを 2.X.X.X からバージョンアップ時の注意」をご確認ください。

VII. 管理コンソール

管理コンソールは、Web ブラウザより「https://my.splashtop.com」にアクセスすることにより、リモートコンピュータに接続やプレミアムコード
の適用確認などが可能です。

1. ブラウザ認証

初めてログインに利用するインターネットブラウザで管理コンソールにログインする場合、ブラウザ認証を行う必要があります。
※ブラウザ認証手順を無効化することはできません。

Splashtop Business Lite では、セキュリティを強化するため Splashtop アカウントでログインするブラウザに対して認証を行う必要があります。
新しいブラウザで管理コンソールに初めてログインすると、認証リンクが電子メールで送信されます。
ログインする前に電子メールのリンクをクリックして、ブラウザのデバイス認証を行ってください。



注意事項

- 2 段階認証を有効にした場合、デバイス認証は無効になります。
- Splashtop からのメールが表示されない場合、スパム/迷惑メールフォルダを確認してください。
  （no-reply@my-mail.splashtop.com からの電子メールを許可してください。）
- Splashtop ID として使用したメールアドレスにアクセスできなくなった場合は、Splashtop ID を新しいメールアドレスに変更して再度ログインしてください。
  認証電子メールが新しい電子メールアドレスに送信されます。
- Splashtop ID を変更すると、以前に認証されたすべてのデバイスがクリアされます。
- デバイスでメール設定をしていない場合　：
  接続 iPad 以外のデバイスからメールを確認し、デバイスを許可してください。

- ブラウザ認証のメールのリンクは、メール受信から 2 時間が有効となっております。
  メール受信から 2 時間以上経過した場合は、再度管理コンソールにログインしブラウザのデバイス認証を行ってください。
- 新しく作成した Splashtop アカウントは、ユーザビリティを高めるため、アカウント作成か 7 日間はブラウザ認証メールが送信されません。

次の手順でデバイス認証を完了させてください。

- パソコンブラウザでのデバイス認証方法

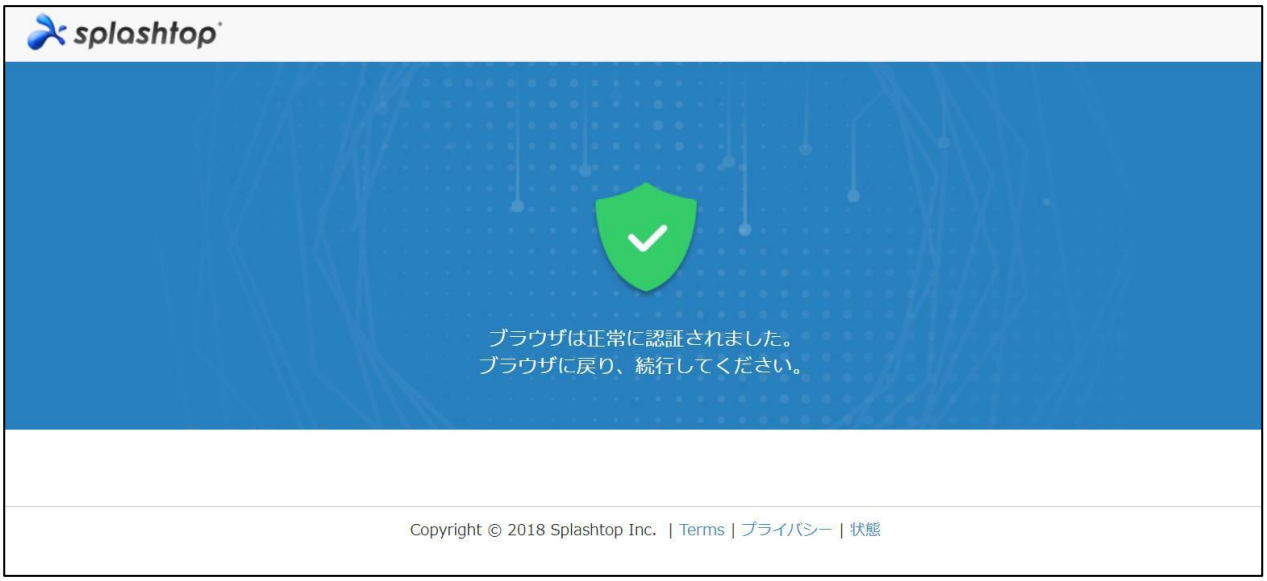
① 管理コンソール（https://my.splashtop.com/）に、Splashtop アカウントを入力し、ログインします。下図赤枠のようなエラーメッセージが表示されます。



② ログインアカウントのメールアドレス宛に下記のような電子メールが送信されます。「このリンク」をクリックしてください。



③ 管理コンソールのブラウザ認証が完了しました。

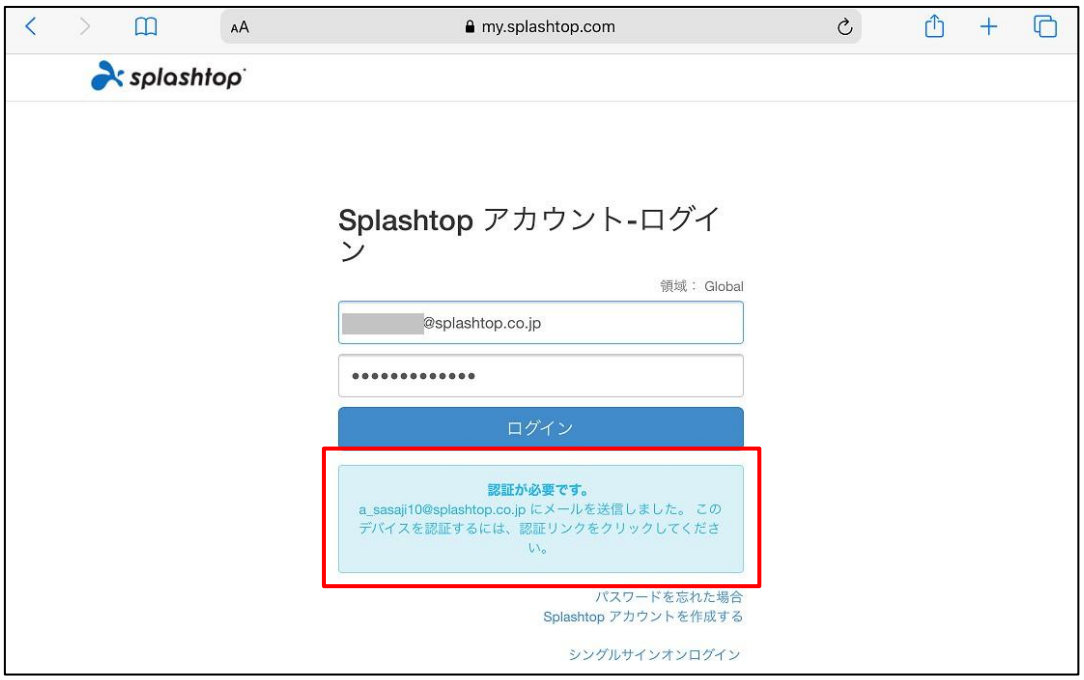


④ 再度、管理コンソール（https://my.splashtop.com/）にログインします。
Splashtop より「新しいデバイスから Splashtop にログインが検出されました」という通知メールが、ユーザーに送信されます。



- iPad でのブラウザ認証方法

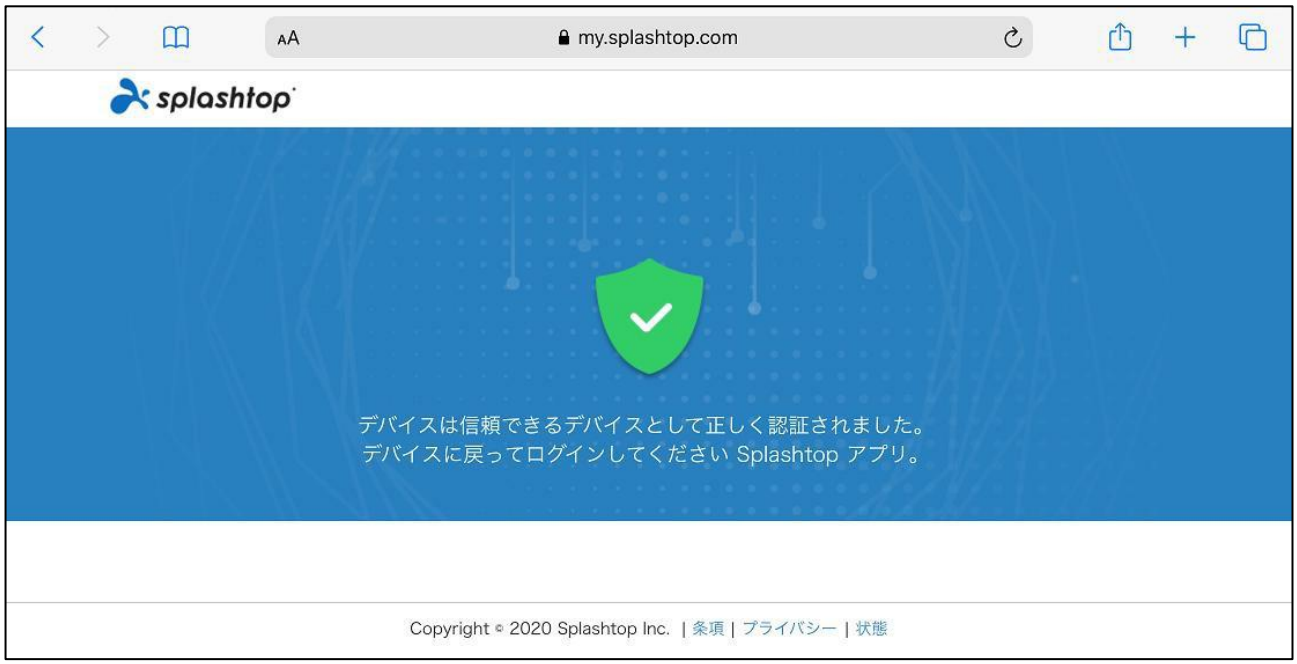
① 管理コンソール（https://my.splashtop.com/）にて Splashtop アカウントを入力し、ログインを行います。下図赤枠のようなエラーメッセージが表示されます。



② ログインアカウントのメールアドレス宛に、下記のような電子メールが送信されます。下図赤枠のリンクをクリックしてください。



③ 管理コンソールのブラウザ認証が完了しました。

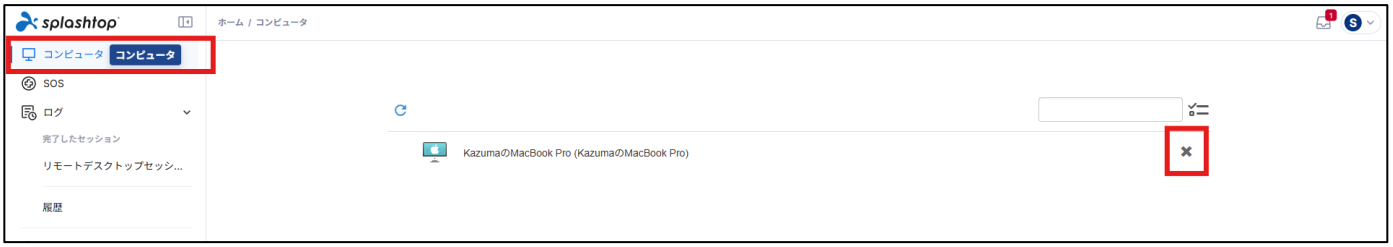


④ 再度、管理コンソール（https://my.splashtop.com/）にログインします。
Splashtop より「新しいデバイスから Splashtop にログインがありました」という通知メールが、ユーザーに送信されます



2. 管理コンソール各メニューの機能について

「コンピュータ」項目では、メニュー接続可能なコンピュータ、接続したことのあるコンピュータが表示されます。
下記の「×」印からコンピュータ情報の削除が可能です。



「履歴」「管理」「SOS」「ディスカバー」「アップグレード」項目は、Splashtop Business Lite では使用 できません。



※以前デバイス項目があり、そこからデバイス認証済みの iPad が表示されましたが、デバイス認証済みの iPad 一覧確認は、「設定」⇒「アカウント概要」⇒「信頼済みデバイス」⇒「管理」からご確認ください。



3. 管理コンソール その他設定について



1. **Splashtop アカウント** ：
   Splashtop アカウントの確認、変更ができます。
   アカウント変更方法は、こちらをご確認ください。

2. **パスワード** ：
   Splashtop アカウントパスワードの変更ができます。
   パスワードの変更方法は、こちらをご確認ください。

3. **あなたの名前** ：
   名前の確認、変更ができます。

4. **時間帯** ：
   時間帯の設定ができます。

5. **2 段階認証** ：
   2 段階認証の設定が可能です。設定方法は、「2 段階認証について」をご確認ください。

6. **信頼済みデバイス:**
   デバイス認証されたデバイスがリスト表示されます。
   ×をクリックすると信頼済みデバイスは削除され、再度そのデバイスでログインする際には、
   デバイス認証する必要があります。



7. **通知内容:**
   受信する通知の選択管理ができます。

8. **メールサブスクリプション ：**
   Splashtop からのキャンペーンメールの受信可否が設定できます。

9. **アカウント削除 ：**
   アカウントを削除します。チームから自分を削除し、Splashtop アカウントを削除します。
   ※アカウント削除後の復元はできません。

10. **状態 ：**
    Splashtop のサービス状態を確認できます。
    【参考画像 ： https:/status.splashtop.com/ 】


splashtop
SUBSCRIBE TO UPDATES
すべてのシステムの運用
スプラッシュトップ リモート デスクトップ サービス
オペレーショナル
スプラッシュトップ Web コンソール (my.splashtop.com)
オペレーショナル
EUのスプラッシュトップウェブコンソール (my.splashtop.eu)
オペレーショナル
ミラーリング360サービス
オペレーショナル

VIII. 2段階認証について

2 段階認証とは、Splashtop アカウントやパスワードとは別にモバイルデバイス(スマートフォン等)に認証用アプリを入れて登録済モバイルデバイス(スマートフォン等)に表示される、短時間のみ有効な 6 桁のパスワード(ワンタイムパスワード)を入力し認証する設定です。
2 段階認証について動画でご確認いただけます。
説明動画:https://youtu.be/jCeetHqgEXc

利用デバイスとは、別のモバイルデバイスにて設定をしてください。
管理コンソールhttps://my.splashtop.com/login へのログイン時、接続デバイスから Splashtop Business Lite ログイン時に 2 段階認証要求の設定が可能です。

要件　:　Splashtop Business Lite アプリ
iOS　:　v2.6.8.2 以上



ランダムに生成された数字コードでの認証

注意事項

- 2 段階認証プロセスでは、認証ツールを使用する必要があります。
  テキストメッセージでの認証は、利用できません。
- 2 段階認証を有効にすると、デバイス認証が無効になります。
- 2 段階認証利用の際、認証用アプリからコードを入力時エラーが発生した場合は、モバイルデバイスでシステム時刻が正確であることを確認してください。
  iOS デバイス　:
  「設定」 ⇒ 「一般」 ⇒ 「日付と時刻」 ⇒ 「自動的に設定」に設定してください。

2 段階認証は、初期値では設定「オフ」になっています。
設定を有効にするには、次の操作を行ってください。

1. 2 段階認証の設定方法

2 段階認証の設定方法は、Web マニュアル「2 段階認証の設定方法」をご参照ください・

2. 2 段階認証を使ったログイン

2 段階認証は、Web 管理コンソール、クライアントアプリにログインする時に利用します。
ログイン方法は、下記を参考に行ってください。

① クライアントアプリへのログイン時に Splashtop アカウントとパスワードを入力し、ログインすると
セキュリティコードの入力画面が出てきます。
携帯電話で設定した認証アプリを起動し、6 桁のセキュリティコードを入力し「信頼する」をクリックしてください。



「このデバイスを信頼します。このデバイスでは再度コードを入力する必要はありません。」にチェックを入れると、次回以降のログイン時にセキュリティコード入力が省略されます。

② Web 管理コンソール（https://my.splashtop.com）に Splashtop アカウントとパスワードを入力してログインするとセキュリティコードの入力画面が出てきます。
携帯電話で設定した認証アプリを起動し、6 桁のセキュリティコードを入力し「送る」をクリックしてください。



「このデバイスを信頼します。セキュリティコードはこのデバイスではもう要求されません。」にチェックを入れると、次回以降ログイン時に、セキュリティコード入力が省略されます。

③ 信頼したデバイスの確認は、管理コンソールログイン後に確認可能です。
「アカウント概要」⇒「2 段階認証」⇒「信頼できるデバイスを管理します」の順にクリックし、
確認できます。



信頼したデバイスの削除も、ここから可能です。

IX. Splashtop アカウント/パスワードの変更方法

1. Splashtop アカウントパスワードの変更方法

Splashtop アカウントのパスワードの変更は、Web マニュアル「パスワードの変更方法」をご参照ください。
ます。

2. Splashtop アカウント（ログイン用メールアドレス）を変更したい場合

Splashtop アカウントのメールアドレスを変更したい場合は、Web マニュアル「メールアドレスの変更方法」をご参照ください。

X. その他

1. 接続ソフトの削除方法

- Windows11 利用時のストリーマー削除方法
  ストリーマーをコンピュータから削除するには、以下の手順で行ってください。

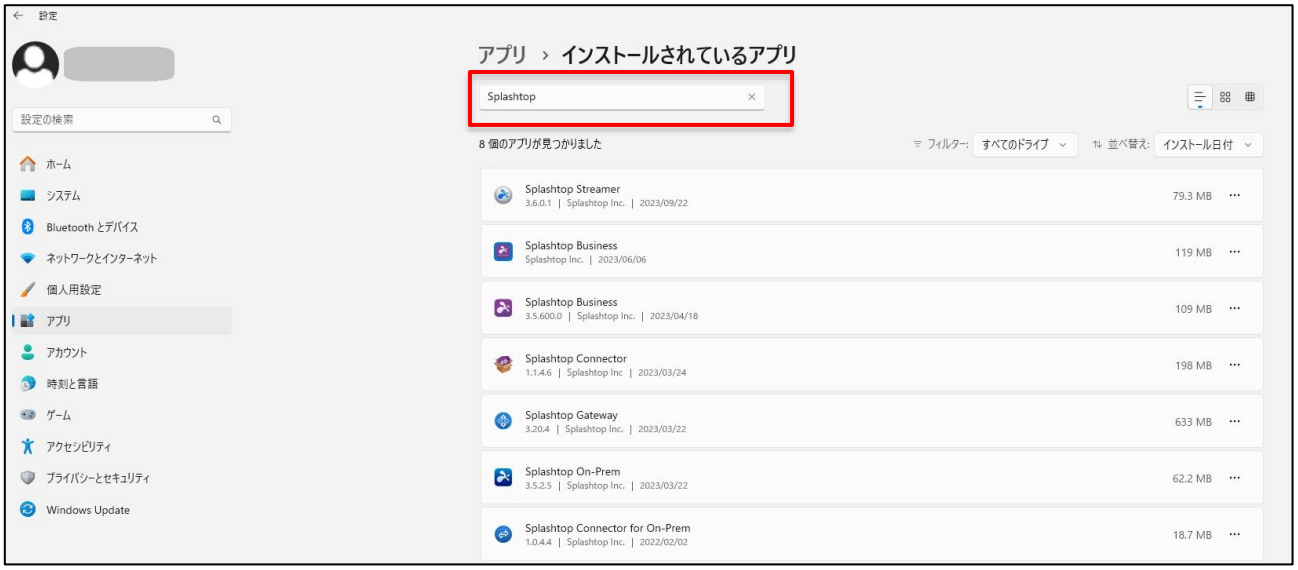
① 「スタートボタン」 ⇒「設定」 

の順にクリックします。

② 「アプリ」をクリックします。



③ 「インストールされているアプリ」をクリックします。
下記画像赤枠の検索バーに「Splashtop」と入力して、アプリ検索を行ってください。



④ Splashtop Steamer 右側の３点ドット「…」　⇒　「アンインストール」の順にクリックしてください。
「このアプリとその関連情報がアンインストールされます。」と表示されますので、
アンインストールをクリックします。



⑤ 「はい」をクリックすると、ストリーマーがコンピュータから削除されます。



- Mac 利用時の Splashtop ストリーマー削除方法
  ストリーマーをパソコンから削除するには、以下の手順で行ってください。

① Finer アプリ を開きます。
②

③ 「アプリケーション」をクリックして、Splashtop ストリーマーアプリを表示させます。



④ Splashtop ストリーマーを選択し、3 点ドットアイ をクリックし、「ゴミ箱に入れる」をクリックしてください。



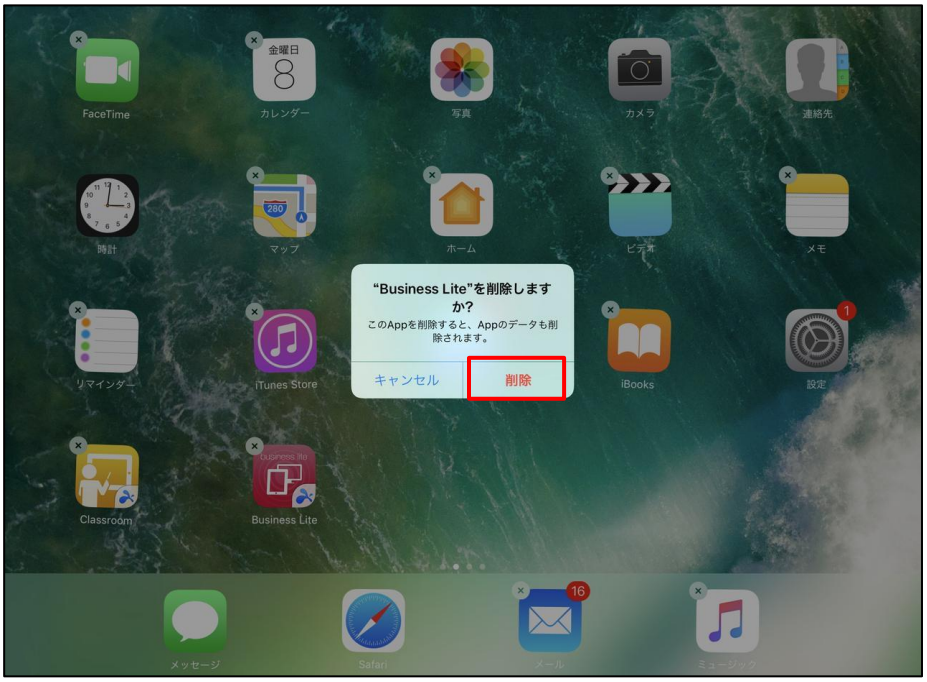
⑤ ゴミ箱を空にすると、ストリーマーはコンピュータから削除されます。

- Business Lite アプリ削除方法
  Business Lite アプリを iPad から削除するには、以下の手順で行ってください。

① アプリを長押し（ロングタップ）します。
② Business Lite アプリの左上「**×ボタン**」をタップしてください。



③ 「削除」をタップすると、Business Lite アプリが削除されます。



2. ストリーマーとクライアントの再ログイン手順

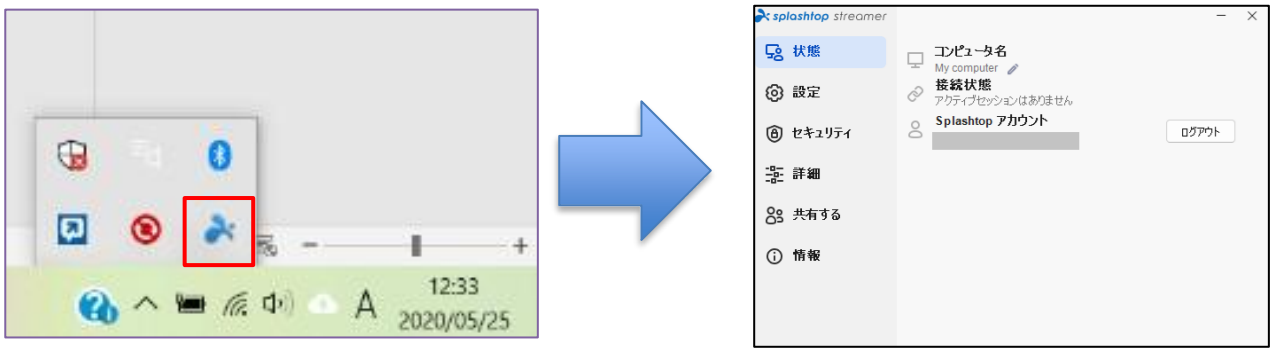
メールアドレス変更やパスワード変更を行った後は、ストリーマーやクライアントからログアウトされている状態となっております。
ストリーマーとクライアントの再ログインを行ってから、Splashtop Business Lite をご利用ください。

- ストリーマーの再ログイン方法

① 接続される側のパソコンで操作を行ってください。
下記画像赤枠をクリックして、隠れているインジケーターを表示させます。



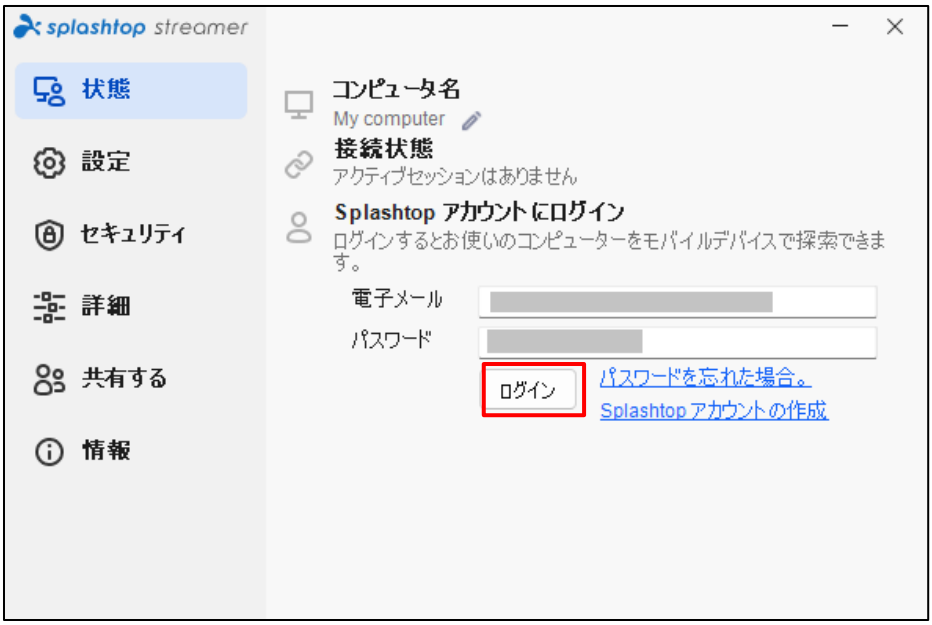
② 下記画像赤枠のSplashtop のマークをクリックすると、ストリーマーの設定画面が表示されます。



③ ログアウトをクリックし、ストリーマーからログアウトします。



④ メールアドレスとパスワードを入力し、ログインを行ってください。
以上の手順で、ストリーマーの再ログインが完了となります。

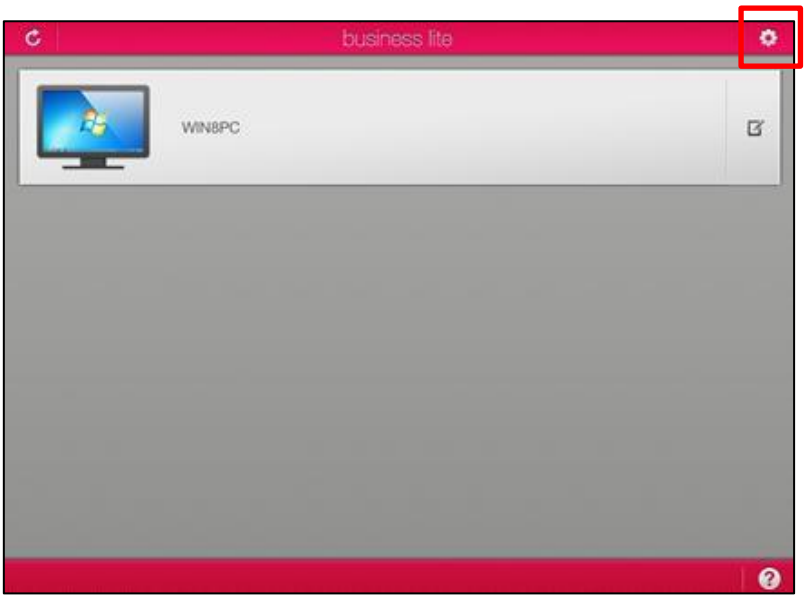


- クライアントの再ログイン方法

① Splashtop BusinessLite アプリを起動します。



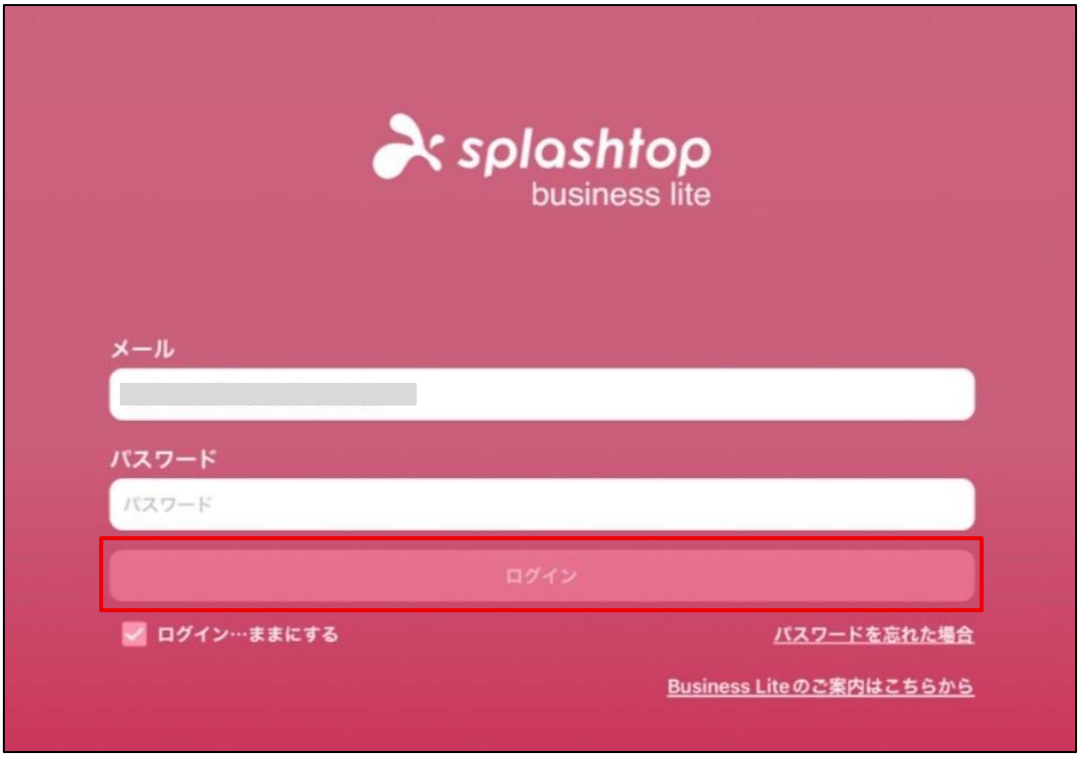
② 右上にある「歯車マーク」をタップしてください。



③ 「ログアウト」をタップします。



④ 再度パスワードを入力して、「ログイン」を行ってください。
以上の手順で、クライアントの再ログイン手順が完了となります。



3. アカウントの解約

- Splashtop Business lite サービスの解約の際には、docomo 法人窓口に解約のお申し込みが必要です。
  解約時には、解約予定の Splashtop アカウント（メールアドレス）の情報も必要となります。

- Splashtop アカウントを my.splashtop.com から削除できますが、削除しただけでは契約を解約した事になりませんので、必ず docomo 法人窓口に解約のお申し込みをお願いします。

- 申し込み受付後、解約処理が実施されると該当アカウントは利用できなくなります

- アカウントを削除すると、対象のアカウントに適応されているプレミアムコードも削除されます。

- 契約の解約をせずライセンスを維持したい場合、Splashtop アカウントの削除ではなく、ログインアカウントの変更をしてください。
  手順については、「2 段階認証について」をご確認ください。

4. リモートウェイク機能について

Splashtop は、Wake On Lan の機能に対応しており、対象のコンピュータが電源 OFF や休止状態にある時にリモートから電源 ON の状態にする事も、各種環境によっては可能になります。

※ 申し訳ございませんが、この機能を利用するには、環境依存する部分が多いため、お問い合わせやサポートの対象外とさせていただきますのでご了承ください。

① 対象コンピュータが、オフラインの状態の時に右の「歯車マーク」をタップします。



② 「ウェイク」をタップすると、ネットワークやコンピュータの環境によっては、コンピュータをオンラインの状態にする事が可能です。



5. 社内のネットワーク設定について

スプラッシュトップでは、クライアント/ストリーマーとリレーサーバー間で 443 ポートを使って 通信を行います。
その為、企業側の Firewall には Outgoing の方向（社内→社外）にのみ 443 ポートを開放していただく必要があります。

なお、一般的な Firewall の設定では、通信を開始 する側（Source）※1 から通信先（Distination）※2 の方向に開放しておけば、その後の通信は TCP/IP の一般的な挙動として許可されます。従って、よほど特殊な機器や設定でない限り、 Incoming（社外→社内）を開放する必要はございません。

※1 クライアント/ストリーマーが通信を開始する側にあたります。
※2 リレーサーバーが通信先にあたります。
通信がブロックされている場合は、「*.api.splashtop.com」、「*.relay.splashtop.com」、「 sn.splashtop.com」 ドメインの双方通信を許可してください。

詳細は、「Splashtop サーバ/サービスのファイアウォールの例外と IP アドレスについて（外部サポートサイト）」をご確認ください。

6. ストリーマーバージョンを 2.X.X.X からバージョンアップ時の注意点

ストリーマー バージョン 2.X.X.X をバージョン 3.X.X.X にバージョンアップを実施した場合、下記の 2 点にご注意ください。

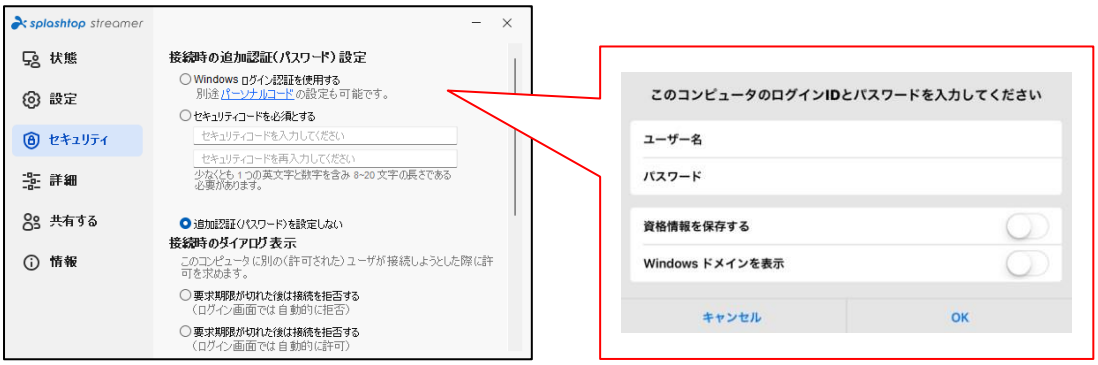
※1 セキュリティタブ内の「**Windows パスワードが必要**」と「**セキュリティコードが必要**」の両方にチェックを入れた状態での **Windows ログイン認証 の設定は、引継ぎされません。ストリーマー バージョンアップ後に、再度 Windows ログイン認証の設定をお願い致します。**

※2 バージョン 2.X.X.X ストリーマーの「Windows パスワードが必要」にチェックを入れると、Windows パスワード入力のみで接続が可能ですが、バージョン 3.X.X.X ストリーマー「Windows ログイン認証」にチェックをいれると、Windows ログイン ID とパスワードの両方の入力が必要となります。

【参考画像 ： バージョン 2.X.X.X ストリーマー セキュリティ画面】



【参考画像 ： バージョン 3.X.X.X ストリーマー セキュリティ画面】



右側の吹き出しは、「Windows ログイン認証」を設定しiPad から接続した際の「Windows ログイン認証」要求画面です。

7. 画面非表示機能(ブランクスクリーン)ご利用時の注意事項

画面非表示機能はリモート接続中にリモート先 PC のモニター画面を黒く表示する機能です。リモート接続中の操作を他の人に見られたくない場合に便利な機能となっております。

画面非表示機能にはいくつかの制限事項があります。下記サポートサイトから画面非表示機能の制限事項についてご確認いただけます。

ストリーマーver.3.3.2.0 以降をご利用の場合：
※WDDM2.2 以降を搭載した Windows コンピュータで画面の非表示が動作しない（外部サポートサイト）
ストリーマーver.3.3.2.0 以前をご利用の場合：
※WDDM2.1 以前のデバイスで画面の非表示を有効にしても動作しない場合の対処法（外部サポートサイト）

XI. Q&A

1. Splashtop アカウントのパスワードを忘れた

Splashtop　アカウントのパスワードを忘れた場合、管理コンソールからパスワードを再設定できるメールを Splashtop アカウントのメールアドレスに送ることで対応します。
パスワード再設定後は、コンピュータ側と iPad 側のパスワードを変更して再度ログインする必要があります。
パスワード再設定方法を動画でご確認いただけます。(https://youtu.be/QSms-wnhIJQ)
※本操作では、一旦、接続が切断されますので必ずコンピュータ側の操作が直接できる状況で行ってください。

① ブラウザより、「https://my.splashtop.com/ 」に接続し、ログインボタン下の「パスワードを忘れた場合」をクリックします。



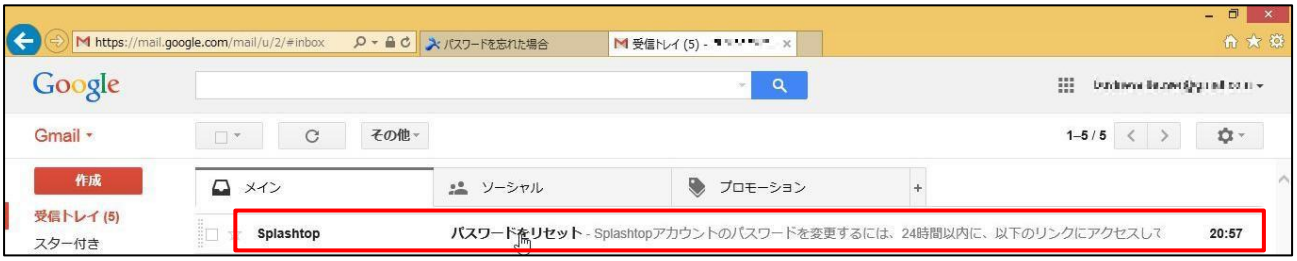
② パスワードを再設定する Splashtop アカウントのメールアドレスを入力します。
「私はロボットではありません」にチェックを入れ、「送信」をクリックしてください



③ 送信完了のメッセージが表示されます。
②で入力したメールアドレスの受信ボックスの確認を行ってください。



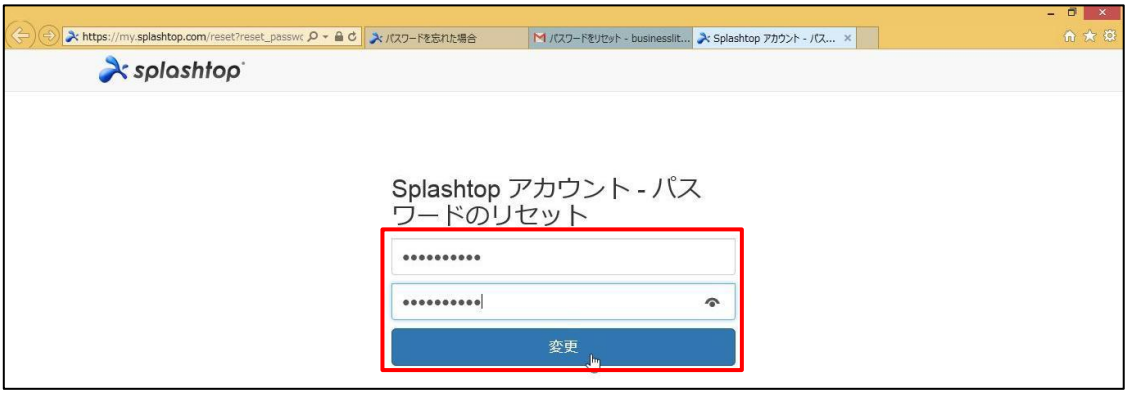
④ Splashtop アカウントであるメールアドレスに以下メッセージが届いています。
<u>※今回は、Gmail の例ですが、実際にはお使い頂いているメールで確認してください。</u>



⑤ 上記のメールを開き、赤枠内に表示される URL をクリックしてください。



⑥ 新しいパスワードを 2 回入力して、「変更」をクリックしてください。



⑦ 以下のメッセージが表示されますので、「ログイン」をクリックしてください。

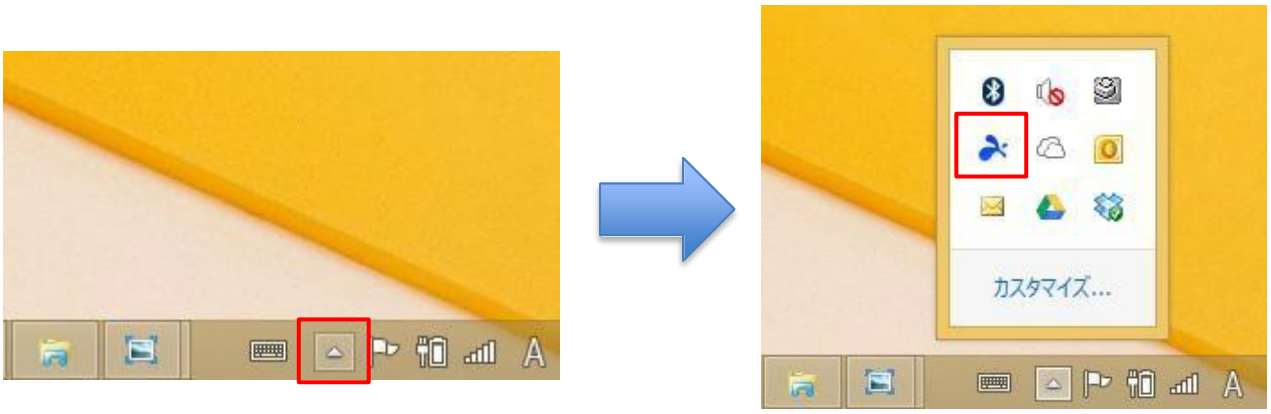


⑧ 以下のログイン画面が表示されますので、ログインアカウント、パスワードを入力し「ログイン」をクリックしてください。



⑨　ストリーマーと Business lite でパスワードを変更して再度ログイン

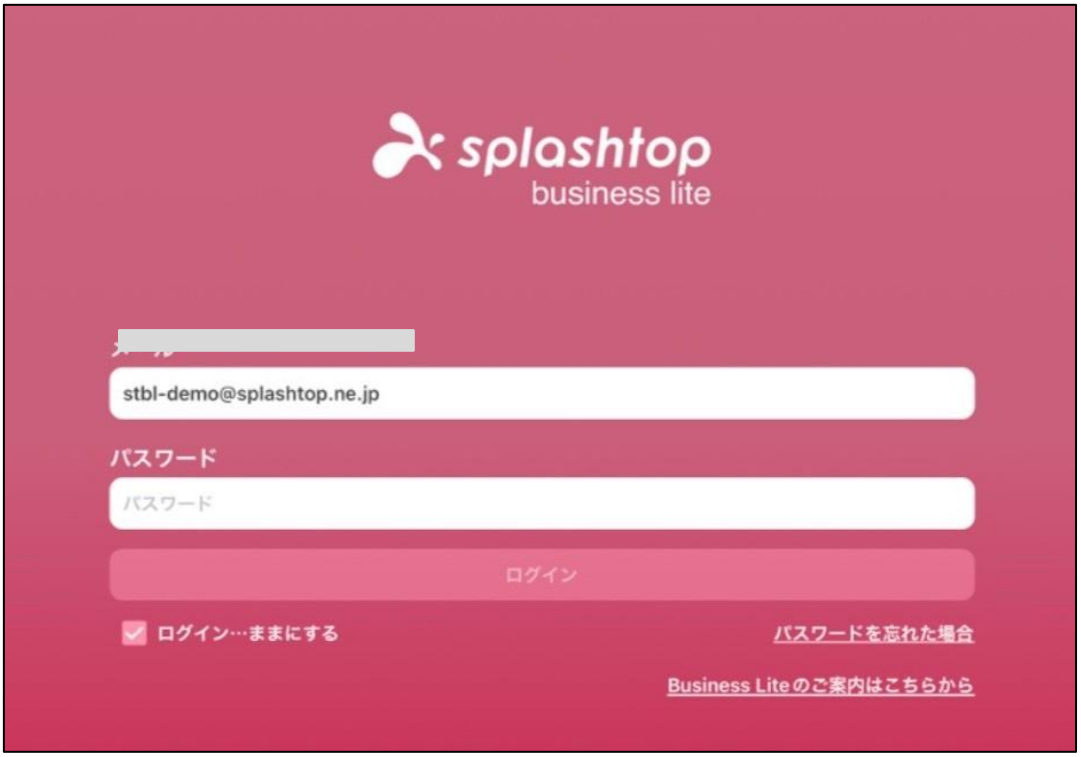
ここからは、接続される側のコンピュータ操作になります。
左下図の様なコンピュータの下に表示されている「△」をクリックし、インジケーターを表示させ、右下図の「Splashtop」マークをクリックします。



ストリーマーの設定画面が表示されますので、「ログアウト」をクリックし、新たなパスワード（アカウント変更の場合は新たなメール）を入力してログインを行ってください。



⑩ パスワードの変更の完了後、iPad の Business lite アプリは自動的にログアウトされます。パスワード（アカウント変更の場合は新たなメールアドレス）でログインしてください。



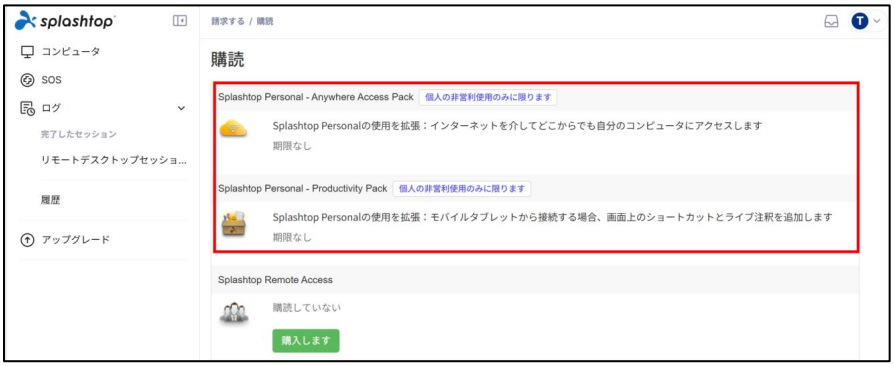
2. プレミアムコードのアクティベーションが行われているか知りたい

※ プレミアムコードが未適用の場合は、iPad からコンピュータへのリモート接続を行うことができません。

① ブラウザより、「https://my.splashtop.com/ 」にアクセスし、Splashtop アカウントとパスワードでログインします。
② 画面右上のアカウントアイコン ⇒「購読」の順にクリックしてください。



- **プレミアムコードが適用されている場合**
  「購読」画面の各項目が、【期限なし】または【空白】となっております。
  プレミアムコード入力済みですので新しいプレミアムコードの入力は必要ありません。



【参考画像 ： 購読画面】

- **プレミアムコードが未適用の場合**
  「購読」画面の各項目が、【購読していない】となります。
  プレミアムコード未入力ですので、管理者からプレミアムコードを入手しご入力ください。

3. **iPad からコンピュータに接続すると、コンピュータのユーザー名とパスワードが求められる。**
   ストリーマー の Windows ログイン認証が、有効になっています。
   設定を無効にすると、Windows ログイン認証が不要になります。
   設定変更は、こちらをご確認ください。

4. **iPad からログインすると、「ログインに失敗しました」と表示される。**
   初めてログインする iPad では、デバイス認証が必要になります。
   詳細は、「デバイス認証」をご確認ください。

5. **リモートコンピュータのバージョンアップをしてから画面非表示機能が使えなくなった。**
   画面非表示機能を利用するために、グラフィックドライバの更新をお試しください。
   詳細は、こちらをご確認ください。

6. **コンピュータを変更したため再設定したい。**
   ストリーマー の設定を実施してください。
   詳細は、「ストリーマーの設定」をご確認ください。

7. **iPad からログインすると AnyWhere AccrssPack の 広告表示がある。** 4G（LTE）経由でリモート接続する場合、プレミアムコードを適用する必要があります。詳細は、「プレミアムコードの適用確認方法」 をご確認ください。

8. **コンピュータと iPad が異なるネットワークにあるとき、接続ができない。**
   Wi- Fi 経由では利用できるが、4G などに切り替えると利用できない。 4G（LTE）経由でリモート接続する場合、プレミアムコードを適用する必要があります。詳細は、「プレミアムコードの適用確認方法」をご確認ください。

9. **iPad とコンピュータでログインは可能だが、リモート接続できない。**
   4G（LTE）経由でリモート接続する場合、プレミアムコードを適用する必要があります。
   詳細は、「プレミアムコードの適用確認方法」をご確認ください。

10. **退職者が利用していたアカウントの使用者を変更したい。**
    登録メールアドレス変更を実施してください。
    詳細は、「Splashtop アカウント（ログイン用メールアドレス）を変更したい場合」をご確認ください。

11. 接続履歴の確認はできますか。

Splashtop Business Lite では、接続履歴確認はできません。

12. iPhone での接続は可能か。

本製品は iPad 専用ソフトのため、iPhone ではご利用いただけません。

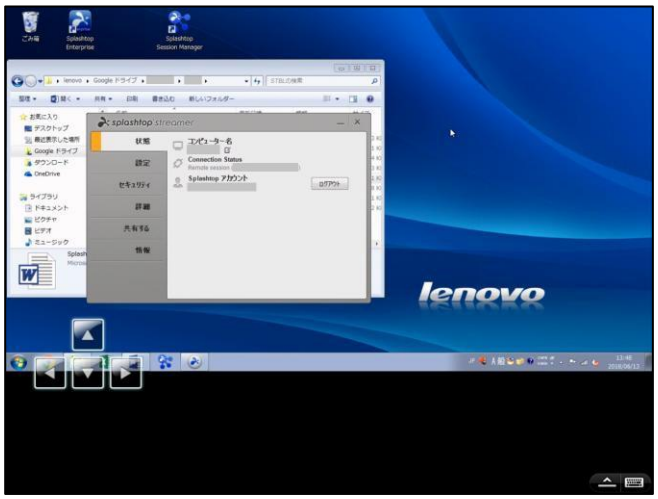
13. iPad を機種変更したため、新しい iPad での利用方法確認

設定方法は、「クライアント（クライアント）の設定」をご確認ください。

14. 接続時画質が悪い。画質を良くする方法はありますか。

リモート接続時の解像度の切り替えをお試しください。
設定方法は、こちらをご確認ください。

15. リモート接続中の iPad の画面下部が黒くなってしまう。



上図のように、iPad の接続画面の下部が黒くなってしまう場合、接続時の解像度の設定を「1024×763　iPad に最適」に変更することをお試しください。
設定方法は、こちらをご確認ください。
また、iPad の画面の向きが縦の場合は、接続画面下部が黒くなるので、画面の向きを横向きに変更することもお試しください。
画面の向きがロックされている場合の解除の設定方法は、こちらをご確認ください。

16. リモート接続中の iPad 画面の向きの変更ができない。

リモート接続中の画面の向きのロック解除(設定はこちら)をしても、iPad の画面の向きが変わらない場合は、iPad 本体の設定で画面の向きがロックされている場合があります。

iPad の画面を下から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、画面の向きのロックがされているか確認をお願い致します。



17. Whiteboard と Configurable Shortcut が使用できない。

Whiteboard と Configurable Shortcut を使用する場合、プレミアムコードを適用する必要があります。

詳細は、「プレミアムコードの適用確認方法」をご確認ください。

18. リモート接続中のコンピュータの画面の両端が黒く表示される。

リモート接続時の画面の解像度が、「800 × 600」「1024 × 768」の場合はコンピュータの画面が黒く表示される場合があります。

解像度の設定変更方法は、こちらをご確認ください。

19. Splashtop リレーサーバーの IP アドレスが知りたい。

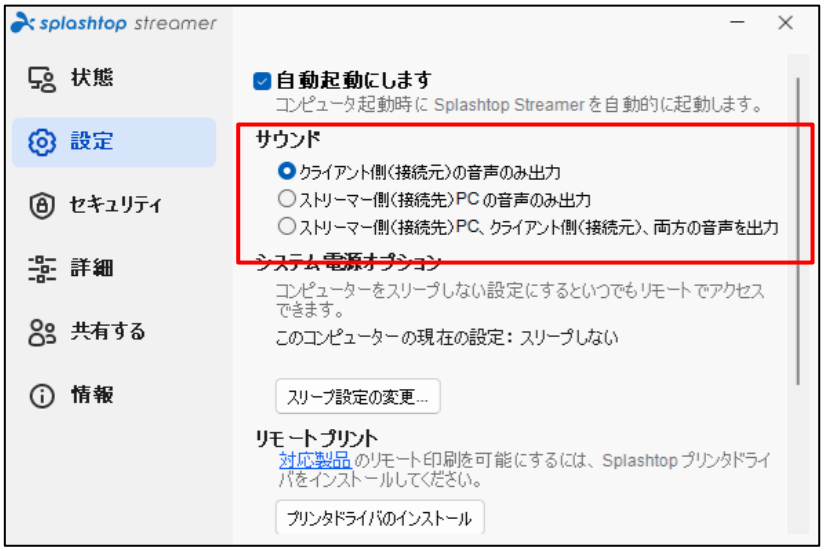
Splashtop のリレーサーバーの IP アドレスの詳細は、「Splashtop サーバ/サービスのファイアウォールの例外と IP アドレスについて(外部サポートサイト)」をご参照ください。

20. サウンドの設定方法が知りたい。

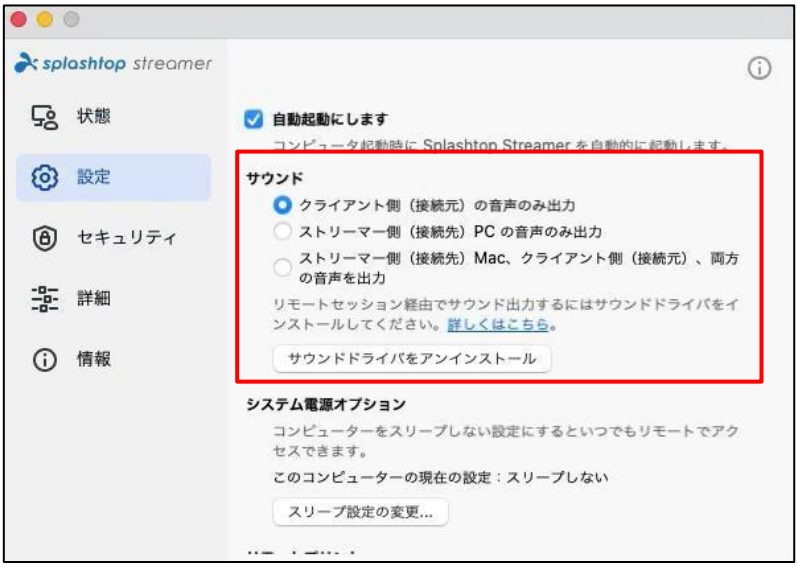
リモート接続中の音声は接続先 PC（リモート）の音声を接続元 PC（ローカル）に出力のみ対応しています。 Splashtop Business は音声入力（音声通話や Web 会議など）には対応しておりません。

設定は接続先 PC（リモート）にインストールされているストリーマーの設定から行うことができます。

Windows



Mac



音声設定についての詳細は「リモートデバイスまたはローカルデバイスにサウンドを設定するには？（外部サポートサイト）」をご参照ください。

XII. 困ったときは

困ったときの対処については、「1.リモート接続できない場合」、「2.Splashtop システムステータス確認方法」、「3.リモート接続が急に切れた場合」、「4.my.splashtop.com にログインできなくなってしまった」の項目をご確認ください。

それでも解決しないときには、下記のドコモビジネスプラス ・コンシェルジュデスク までお問い合わせください。

ドコモ ビジネスプラス ・コンシェルジュデスク

0120-688-360

平日午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分

（土・日・祝日・年末年始を除く）

1. リモート接続ができない場合

① 接続用ソフト(iPad 側)と 接続されるコンピュータ(ストリーマー)のログインアカウント同一であることを確認してください。

- 別アカウントを使用している場合は、リモート接続ができません。
- **別々のログインアカウントを使用している場合は、プレミアムコードを適用済みのアカウントを使用してログインしてください。**

【参考画像 ： 接続用ソフト(iPad 側) 確認画面】

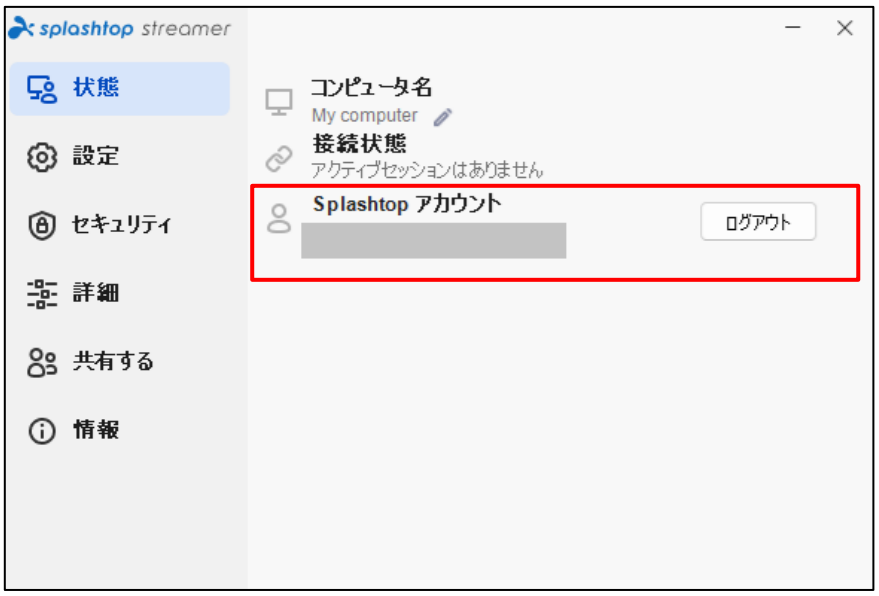


【参考画像 ： 接続されるコンピュータ (ストリーマー)確認画面 】



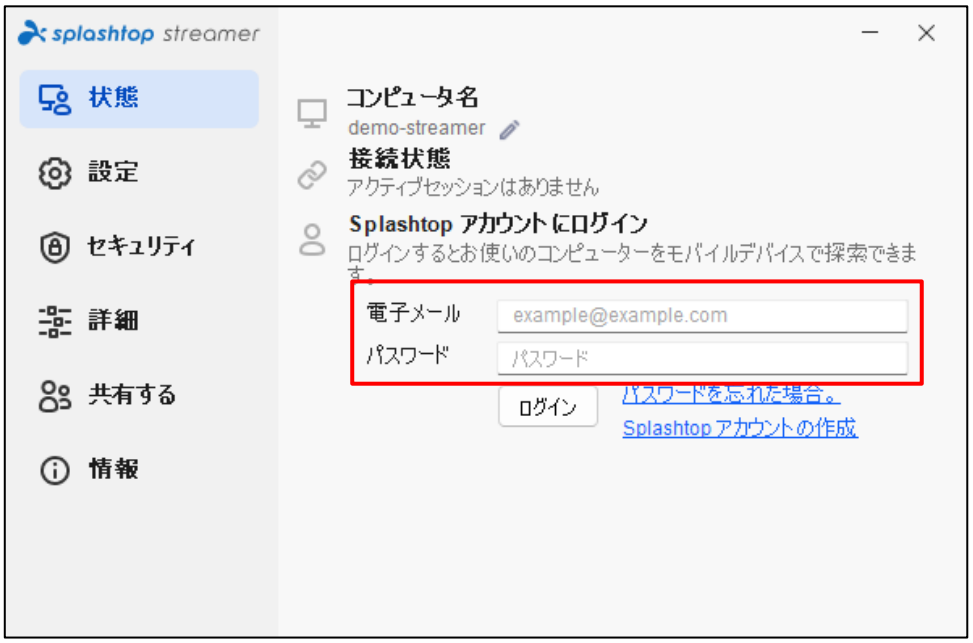
③ 接続されるコンピュータ側のストリーマー がログイン状態であることを確認してください。
ログアウトされている場合は、ログインしてください。

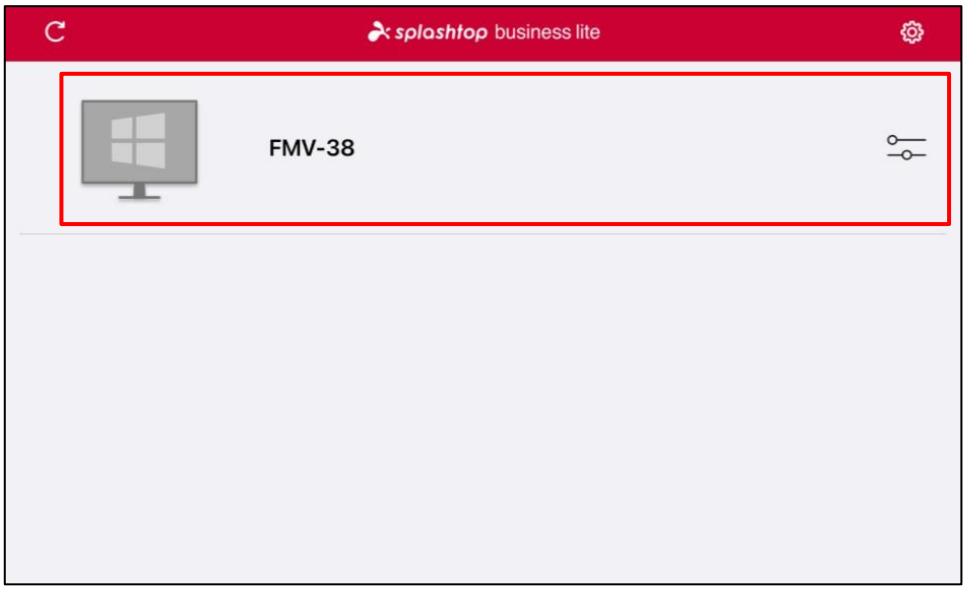
【参考画像 ： ログイン中画面】





【参考画像 ： ログアウト画面】
ストリーマー ログアウト状態の場合、クライアント ソフト側のアイコンはグレーになります。





② iPad のインターネット接続環境の確認

iPad が、正しくインターネット接続できていることを確認します。

確認方法は、以下の A.B.C の 3 項目です。

A. **Wi-Fi**

Wi-Fi を**「オフ」**にする。

※ Wi-Fi 接続でも Splashtop の利用は可能ですが、原因切り分けのために Wi-Fi を「オフ」にしてテストしています。

B. **モバイルデータ通信**

モバイルデータ通信を**「ON」**にする。(初期値は、「ON」です。)

C. **Business Lite**

Splashtop Business Lite アプリのモバイルデータ通信を**「ON」**にする。

(初期値は、「ON」です。)

上記 A、B、C の通り設定すると、下図 D の表示(docomo5G、または 4G)になります。

D の表示にならない場合は、iPad 電源の再起動をお試しください。

解決しない場合、ドコモビジネスプラス・コンシェルジュデスクまでお問い合わせください。

D

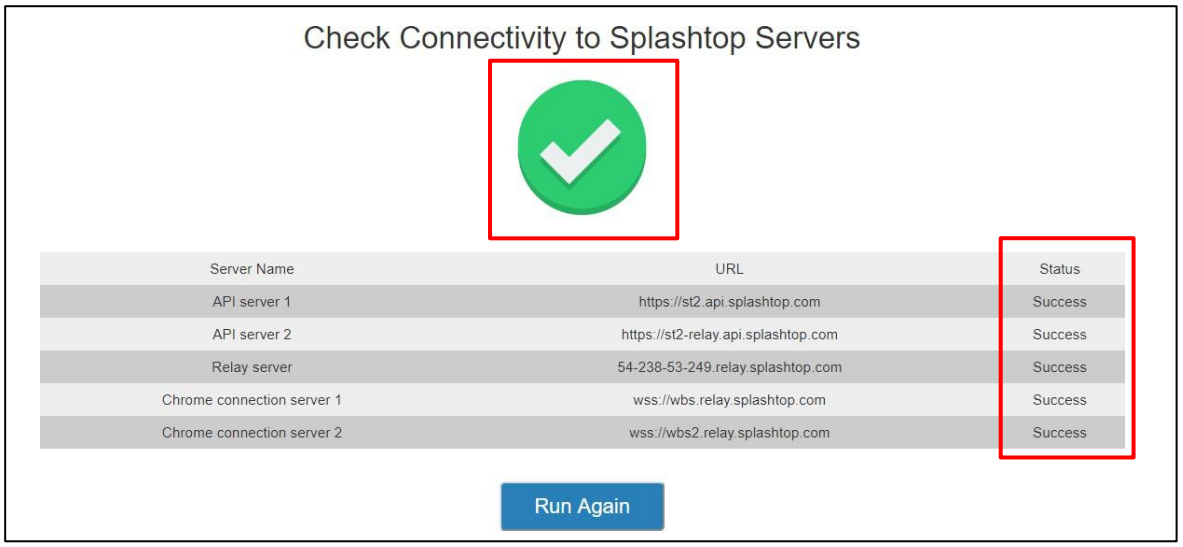


③　ストリーマー 側のインターネット接続環境の確認

ストリーマー 側が正しくインターネット接続できていることを確認します。
確認方法は、以下通りです。

ストリーマー 設定コンピュータで以下のリンクに接続し、Splashtop サービスへ正しく接続を出来ていることを確認できます。
https://www.splashtop.com/check

正常に接続できている場合 ：
Status が **Success** と表示され赤枠のように、**緑色のチェック**が入ります。



正常に接続できない場合 ：
接続されるコンピュータのストリーマー　をテザリング等の別ネットワークに接続して、再度リンクをクリックしてください。
ストリーマー を別ネットワークに接続する方法については、サポート対象外とさせていただきます。
それでも解決しないときには、こちら までお問い合わせください。

2. Splashtop システムステータス確認方法

利用環境に変更がないにもかかわらず Splashtop のサービスが利用できない場合には、まず https://status.splashtop.com/を確認してください。
Splashtop サービス状況の確認が可能です。

【参考画像 ： システムステータス確認】

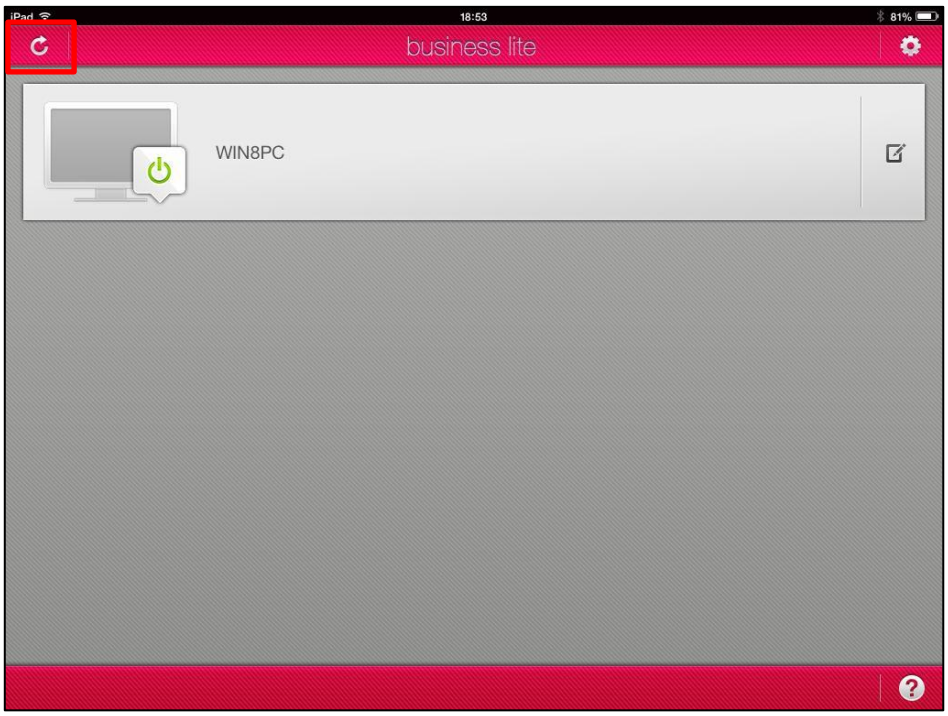


システムステータス上で問題がないにも関わらず接続ができない場合は、サポートまでご連絡ください。
システムで問題がある場合には、しばらく時間をおいて再接続をお試しください。

3. リモート接続が急に切れた場合

① リフレッシュ(更新)する

Splashtop を利用中に何かの原因でリモート接続が切れた場合、コンピュータ 側の状態が ON であるにも関わらず、Business Lite のコンピュータ 一覧での状態がオフライン(コンピュータ が OFF の様に見える)の状況が数分続く場合があります。
最新の状態を確認したい場合は、以下の画面で赤枠内をタップしてコンピューター覧の状態をリフレッシュ(更新)してご確認し、再接続をお試しください。



② アイドルセッションタイムアウトの設定が、無効であることを確認する。
(接続されるコンピュータ(ストリーマー)側)

アイドルセッションタイムアウトの時間を設定していませんか？
設定を 0(ゼロ)に設定してお試しください。(初期値は、0 です。)
設定方法は、こちらをご確認ください。

アイドルセッションタイムアウトとは？
リモート接続中、設定時間操作がなかった場合にセッションを切断する機能です。
0-9999 分で設定可能です。

4. my.splashtop.com にログインできなくなってしまった

登録しているメールアドレスに、下記のようなメールを受信しているか確認してください。
メールアドレスが正しく登録されている場合には、【Splashtop へようこそ！】とメールが届きます。
迷惑メールフォルダに届いている可能性もありますので、あわせてご確認ください。



メール受信が確認できた場合 ：
メールアドレスの登録は完了しておりますが、パスワードが間違っている可能性かあるのでパスワードの再設定を行ってください。
「https://my.splashtop.com/ 」にアクセスし、「パスワードを忘れた場合」をクリックします。

メール受信が確認できない場合 ：
アカウント作成が正しくされていない可能性がありますので、「アカウント作成」から登録をしてください。

XIII. Splashtop Business Lite User Manual 変更箇所

マニュアル バージョン	Splashtop Business Lite Manual 変更箇所
Ver.3.1	Part Ⅱ .4.パスワードルールについての注意事項を追記しました。 7.プレミアムコード確認時の画像を追加しました。 10.デバイス認証のタイムアウトが 2 時間に設定されたので文章、画像を差し替えました。 Part Ⅰ Ⅴ.4iPad デバイスのマウスを利用した接続　項目追加 Part Ⅴ Ⅰ.2.ブラウザ認証のタイムアウトが 2 時間に設定されたので文章、画像を差し替えました。 2.アカウント作成から 7 日間はブラウザ認証メールが送信されない旨を注意事項に記載しました。 Part Ⅹ.2.プレミアムコードが適用されている場合の画像を追加しました。 Part Ⅴ Ⅱ.2 段階認証の設定方法について、全体的に内容を加筆修正しました。
Ver.3.2	Part Ⅰ .ストリーマーのダウンロード URL を変更しました。 Part Ⅱ .8.ストリーマーのダウンロード URL を変更しました。 Part Ⅴ .5.Screen capturing options 説明文を追記しました。 6.Hardware acceleration 説明文を追記しました。
Ver.3.3	Part Ⅰ .マニュアルについて　項目追加 Part Ⅴ .4.　③の説明文を更新しました。 Part Ⅵ.ソフトウェアアップデートのため、画像と説明文を更新しました。 Part Ⅹ.5.※2 の説明文を更新しました。

マニュアル バージョン	Splashtop Business Lite Manual 変更箇所
Ver3.4	Ⅲ.10.　図を追加しました。 Ⅴ.4.　説明文を更新しました。 Ⅵ　ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 Ⅷ　画像を追加しました。 Ⅷ.1. リカバリーコード発行についての説明文を追加しました。
Ver.3.5	Ⅲ.2.推奨スペック　内容を更新しました。 3.Splashtop Business Lite 使用条件　内容を更新しました。
Ver.3.6	全体的にイラストの差し替えを行いました。 Ⅵ.接続されるコンピュータ(ストリーマー)の項目説明　内容を更新しました。 Ⅹ.7.画面非表示機能（ブランクスクリーン）ご利用時の制限事項　項目追加 ⅩⅠ.19.Splashtop リレーサーバーの IP アドレスが知りたい 項目追加 20.サウンドの設定方法が知りたい　項目追加
Ver.3.7	Ⅵ.ストリーマーの画像を差し替えました。 Ⅸ.1.Web マニュアルのリンクに差し替えました。 2. Web マニュアルのリンクに差し替えました。 Ⅹ.1.接続ソフトの削除方法 内容を更新しました。

マニュアル バージョン	Splashtop Business Lite Manual 変更箇所
Ver3.8	Ⅲ.3. Splashtop Business Lite アプリの使用条件について ソフトウェアアップデートのため、説明文を更新しました。 .5. ③.Splashtop アカウント作成 ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .6. ②. Splashtop Business Lite プレミアムコードを認証する ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .8. ①・②.ストリーマーの設定 ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .9. ③・④.クライアントの設定 ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .10. ①～③.デバイス認証 ソフトウェアアップデートのため、説明文・画像を更新しました。 Ⅳ. 1. リモート接続 ②～④、ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .2. リモート接続の切断方法 ソフトウェアアップデートのため、説明文・画像を更新しました。 Ⅴ. 1. クライアントソフトの画面説明 ソフトウェアアップデートのため、説明文・画像を更新しました。 .2.接続用ソフトの設定項目 ソフトウェアアップデートのため、説明文・画像を更新しました。 .3.クライアントソフトの接続中の画面説明 ソフトウェアアップデートのため、説明文・画像を更新しました。 .4.Configurable Shortcut について ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .5.Whiteboard について ①～③、ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 Ⅵ. 4.詳細 ソフトウェアアップデートのため、一部の画像を更新しました。 .5.情報 ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 Ⅶ.2.管理コンソール各メニューの機能について ソフトウェアアップデートのため、説明文・画像を更新しました。 .3.管理コンソールその他設定について ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。

マニュアル バージョン	Splashtop Business Lite Manual 変更箇所
Ver3.8	Ⅷ.2.③.2 段階認証を使ったログイン ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 Ⅹ.1.接続ソフトの削除方法 Mac 版、ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .2.ストリーマーとクライアントの再ログイン手順 ③・④、ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .4.リモートウェイク機能について ソフトウェアアップデートのため、説明文・画像を更新しました。 .7.画面非表示機能（ブランクスクリーン）ご利用時の注意事項 外部 URL を更新しました。 Ⅺ.1.⑩.Splashtop アカウントのパスワードを忘れた ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .2.②.プレミアムコードのアクティベーションが行われているか知りたい ソフトウェアアップデートのため、画像を更新しました。 .14.接続時画質が悪い。画質を良くする方法はありますか。ソフトウェアアップデートのため、説明文を更新しました。 Ⅻ.1.①・③.リモート接続ができない場合 ソフトウェアアップデートのため、一部の画像を更新しました。
Ver3.9	Ⅱ.1.②.接続されるコンピュータ(ストリーマ)の設定. 管理コンソール画面からプレミアムコードの有効化の手順を変更しました。 Ⅲ.5.③・④. 管理コンソールの仕様変更に合わせ、画像を変更しました。 Ⅲ.6.②. 管理コンソールの仕様変更に合わせ、画像を変更しました。 Ⅲ.7.②・③. 管理コンソールの仕様変更に合わせ、画像を変更しました。 Ⅶ.2・3 管理コンソールの仕様変更に合わせ、画像を変更しました。 Ⅷ.2.③. 管理コンソールの仕様変更に合わせ、画像を変更しました。 Ⅺ.2.②. 管理コンソールの仕様変更に合わせ、画像を変更しました。